通信モジュール内蔵 メーカーブランド Windows® PC・タブレット製品 通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定方法について

本書は「通信モジュール内蔵 メーカーブランド Windows® PC・タブレット製品」の通信モジュールを工場出荷状態 (デフォルト状態)に戻す設定方法をご説明するものです。本書の内容をよくお読みいただき、必要に応じて通信 モジュールを工場出荷状態に戻して下さい。

| 本書について

- 本書で説明する対象製品は、ソフトバンク通信サービスのご利用についてソフトバンク(以下、「当社」といいます。)が推奨し、 メーカー各社より製造販売される「通信モジュール内蔵 メーカーブランド Windows® PC・タブレット製品」(以下、「メーカーブランド製品」といいます。)です。対象のメーカーブランド製品は次のサイトでご確認下さい。 http://www.softbank.jp/biz/mobile/lineup/pc/
- 本書は、Windows® 10 および Windows® 8.1 を例に説明しています。Windows® のバージョンによっては画面・機能が 一部異なる場合があります。
- 本書内で「SoftBank」と説明する箇所は、ネットワークの状況によって「SoftBank(LTE)」または「SoftBank(UMTS)」等と表示 されます。また、接続先の設定内容によって「SoftBank(ai+ 4G LTE)(LTE)」または「SoftBank(ai+ 4G LTE)(UMTS)」等と表示されます。

はじめに

当社ネットワークの接続に必要なアクセスポイント(APN)、ユーザー名、パスワード等の各情報(以下、「アクセスポイント情報等」といいます。)は、メーカーブランド製品の仕様上、Windows®上にデータとして格納されるだけではなく、メーカーブランド製品に搭載されている通信モジュールにもデータとして格納されます(通信モジュールの工場出荷状態(デフォルト状態)には、当社標準のアクセスポイント(plus.4g)の情報が格納されています。)。 このような通信モジュールへ格納されているアクセスポイント「情報等の消去には、通信モジュールを工場出荷状態に戻すことが必要です。工場出荷状態に戻さず、Windows®の初期化(リカバリー)のみを実施した場合、Windows®に格納されているアクセスポイント情報等は削除されますが、通信モジュールへ格納されているアクセスポイント情報等は削除されますが、通信モジュールへ格納されているアクセスポイント情報等は削除されます。

特に法人向け閉域網サービスをご利用のお客さまは、Windows®の初期化(リカバリー)を実施する場合、<u>必ず</u> <u>本書の手順に沿って、Windows®の初期化(リカバリー)前に通信モジュールを工場出荷状態に戻して下さい。</u> 通信モジュールを工場出荷状態に戻さない場合、初期化(リカバリー)後もお客さま専用閉域網へ接続が可能となる 場合がありますので、ご注意下さい。

通信モジュールを工場出荷状態に戻す際のご注意点

- 通信モジュールを工場出荷状態に戻すには、別途当社所定の USIM カードが必要です。また、当該 USIM カードは、当社通信 サービスの利用ができる状態である必要があります。
- 当社所定の USIM カードとは、メーカーブランド製品に対応する料金プランを登録した専用のマルチサイズ対応 USIM カード 「USIM カード (F)」を指します。
- 本書で説明する通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定は当社のネットワーク圏内で行って下さい。また、設定中に発生した 通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。

設定方法

本書の構成は以下の通りです。

- 手順 1-1 専用ツール(Telit 社製モジュール専用)を使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻す →本書 5 ページ
- 手順 1-2 専用ツール(Foxconn 社製モジュール専用)を使用して通信モジュールを工場出荷状態 に戻す

→本書 17 ページ

- 手順 1-3 専用ツール (SIERRA WIRELESS 社製モジュール EM7565 専用) を使用して 通信モジュールを工場出荷状態に戻す
 →本書 27 ページ
- 手順 1-4 専用ツール (SIERRA WIRELESS 社製モジュール EM7430 専用)を使用して
 通信モジュールを工場出荷状態に戻す

→本書 36 ページ

- 手順 2 手動で APN(プロファイル)を設定して通信モジュールを工場出荷状態に戻す →本書 53 ページ

なお、メーカーブランド製品や Windows® OS のバージョン等により、通信モジュールを工場出荷状態に戻す 設定手順が異なります。次ページにてご利用の製品や OS を確認して設定を行って下さい。

メーカーブランド製品	OS バージョン等	設定手順
VAIO® Pro PF/VAIO® Pro PG (※1)	Windows® 10	手順1-1
VAIO® S11/VAIO® S13 (※1)		
VAIO® A12		
VAIO® Pro PA		
VAIO® Pro PK/VAIO® Pro PJ		
VAIO® SX14/VAIO® SX12		
HP EliteBook x360 1030 G3	Windows® 10	手順 1-2
HP Elite x2 1013 G3		
Surface Pro LTE Advanced	Windows® 10	手順 2
Surface Pro X		
Surface Go LTE Advanced		
Surface Go 2 LTE Advanced		
HP ProBook 430 G5		
HP EliteBook 830 G5		
HP Elite Dragonfly		
Lenovo ThinkPad X1 Carbon(2018 年/2019 年/2020 年)		
Lenovo ThinkPad X280		
Lenovo ThinkPad X1 Yoga(2018 年/2020 年)		
Lenovo ThinkPad X390 Yoga		
Lenovo ThinkPad X390/ThinkPad X395		
Lenovo ThinkPad X13 (AMD)		
Lenovo ThinkPad T490s/ThinkPad T495s		
Lenovo IdeaPad D330		
Lenovo ThinkPad X13 Yoga		
Lenovo ThinkPad T14s/ ThinkPad T14s (AMD)		
Lenovo ThinkPad P14s/ ThinkPad P14s (AMD)		
NEC VersaPro UltraLite タイプ VB <vb-4></vb-4>		
NEC VersaPro J UltraLite タイプ VB <vb-4></vb-4>		
dynabook K50/FR		
HP EliteBook 830 G7		
HP ProBook 635 Aero G/		
島工通 FUTRO		
以下の製品で Windows® 10 May 2020	Windows® 10	手順 2
Update (Version 2004) 以降の製品 (※3)	(Version 2004 以降)	
Panasonic 在製 Let's note		
高士通往裂 LIFEBOOK/ARROWS Tab		
Dynabook 在袈 dynabook		
NEC 在製 VersaPro タイノ VU/タイノ VS		
以下の製品で Windows® 10 May 2020	Windows® 10	手順 2
Update (Version 2004) 以降の製品 (※4)	(Version 2004 以降)	
NEC 社製 VersaPro タイノ VG		
NEC VersaPro UltraLite タイフ VG <vg-5></vg-5>	Windows® 10	于順1-3
NEC VersaPro J UltraLite タイフ VG <vg-5></vg-5>		
	Windows® 10	手順1-4 (※2) または 手順
F記以外()製品		

(※1) 2017 年 9 月以降発売モデルに限ります。

(※2) Windows® 10 で専用ツールが動作しない場合は、手順2で設定を行って下さい。

(※3) Windows® 10 May 2020 Update (Version 2004) 以降の OS バージョンでは、専用ツール(『手順 1-4』 SIERRA WIRELESS 社製モジュール
 EM7430 専用ツール)を使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻すことはできません。必ず『手順 2』で通信モジュールを工場出荷状態に戻して下さい。
 なお、Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) までは、専用ツール(『手順 1-4』 SIERRA WIRELESS 社製モジュール
 EM7430 専用ツール)で通信モジュールを工場出荷状態に戻すことは可能です。

(※4) Windows® 10 May 2020 Update (Version 2004) 以降の OS バージョンでは、専用ツール(『手順 1-3』 SIERRA WIRELESS 社製モジュール
 EM7565 専用ツール)を使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻すことはできません。必ず『手順 2』で通信モジュールを工場出荷状態に戻して下さい。
 なお、Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) までは、専用ツール(『手順 1-3』 SIERRA WIRELESS 社製モジュール
 EM7565 専用ツール)で通信モジュールを工場出荷状態に戻すことは可能です。

以下製品にて、接続先の追加・変更・適用変更を実施する際、入力した接続先情報(アクセスポイント情報 等)に間違いがあると、プロファイル適用後の接続で圏外表示となり、圏内に復帰しないままその後の接続ができ なくなる場合があります。 この場合、専用ツールにて通信モジュールのリセットを実施することで、圏内に復帰し接続が可能となります。以下 の手順で通信モジュールのリセットを実施し、圏内に復帰後に再度接続を行って下さい。 なお、メーカーブランド製品により、通信モジュールのリセット設定手順が異なります。ご利用の製品を確認して 設定を行って下さい。

- 手順 3 専用ツール (Telit 社製モジュール専用) を使用して通信モジュールをリセットする →本書 76 ページ

手順3 対象製品

VAIO® Pro PF/VAIO® Pro PG/VAIO® Pro PA/VAIO® S11/VAIO® S13/VAIO® A12 VAIO® Pro PK/VAIO® Pro PJ/VAIO® SX14/VAIO® SX12 ※VAIO® Pro PF/VAIO® Pro PG/VAIO® S11/VAIO® S13は、それぞれ 2017 年 9 月以降発売モデルに限ります。

- 手順 4 専用ツール (Foxconn 社製モジュール専用) を使用して通信モジュールをリセットする →本書 87 ページ

手順4 対象製品

HP EliteBook x360 1030 G3/HP Elite x2 1013 G3

手順1-1 専用ツール(Telit 社製モジュール専用)を使用して通信モジュールを 工場出荷状態に戻す

Telit 社製モジュール専用のツールを使用して、通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定方法をご説明します。 この手順では、専用ツールにて通信モジュールのリセットを行い、続けて通信モジュールに追加で格納されたアクセスポイント 情報等を専用ツールにて削除することで、通信モジュールを工場出荷状態に戻します。

【対象メーカーブランド製品】 VAIO® Pro PF/VAIO® Pro PG/VAIO® Pro PA/VAIO® Pro PK/ VAIO® Pro PJ/VAIO® S11/VAIO® S13/VAIO® A12/ VAIO® SX14/VAIO® SX12

※VAIO® Pro PF/VAIO® Pro PG/VAIO® S11/VAIO® S13 は、それぞれ 2017 年 9 月以降発売モデルに限ります。

【対象 OS】Windows® 10

専用ツール使用時のご注意点

専用ツールを使用する前に、必ず以下のご注意点をお読みの上、内容をよく理解してから使用して下さい。

- 専用ツールは2つあり、以下のツールを指します。
 - APN Configuration Tool (→ 所定のサイトよりダウンロードが必要です)
 - Firmware Selector Tool (→ 対象のメーカーブランド製品に予めインストールされています)
- 各専用ツールは、通信モジュールの製造元「Telit 社」より提供されるものです。当社では、特定のメーカーブランド製品における当該ツールの動作確認は実施していますが、その動作を保証・サポートするものではありません。また、すべてのハードウェア、カスタマイズ構成、OSのエディション・バージョンおよびファームウェアバージョンでの動作を当社にて保証・サポートするものではありません。予めご了承下さい。
- 各専用ツールの著作権その他の各知的財産権は、Telit 社または正当な権利を有する第三者に帰属します。
- 各専用ツールを改造することは固くお断り致します。また、専用ツールに対し、逆コンパイルや逆アセンブル等(リバースエンジニアリング)を行うことは、 固くお断り致します。
- 各専用ツールを Telit 社の事前の承認なしにその全部または一部を譲渡、交換、転貸等によって第三者に使用させることは、固くお断りいたします。
- 各専用ツールの使用、又は使用不能に起因して生ずる逸失利益を含むいかなる直接または間接の損害について、当社では一切責任を負いかねま す。予めご了承下さい。
- 各専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。当社所定の USIM カードを挿入されずに起動されますと、通信モジュールへ設定が反映されません。
- 各専用ツールの起動には、OSの管理者権限が必要です。
- 各専用ツール起動中は、メーカーブランド製品の電源を OFF にしないで下さい。
- 「APN Configuration Tool」は所定のサイトよりダウンロードしてご使用下さい。なお、ダウンロードにはインターネット接続が必要となります。Wi-Fi に 接続した状態で実施することを推奨します。当社ネットワークに接続して実施した場合、パケット通信料が高額となる場合があります(定額プランをご 契約の場合でも、ダウンロードに用いたパケット量が毎月のご利用データ量に加算されます。)
- 1. 以下のサイトより、専用ツール「APN Configuration Tool」をダウンロードします。



ダウンロードサイト: https://u.softbank.jp/20JBi5H

※ 上記 URL よりダウンロードができない場合は、次の URL よりダウンロードして下さい。
 https://www.softbank.jp/biz/set/data/mobile/lineup/pc/support/shared/LN940_APN_Configuration_Tool.zip

ファイル名: LN940_APN_Configuration_Tool.zip ダウンロード保存フォルダ: 任意のフォルダ

💈 ファイルは解凍が必要な ZIP 形式ファイルです。

5

- ダウンロードしたファイルを任意の場所へ解凍します。解凍後、[LN940_APN_Configuration_Tool] フォルダの中に [APN Configuration Tool V1.0.1.1] フォルダが生成されます。
 - フォルダ名やフォルダ内のファイル構成は変更しないで下さい。また、個別に exe ファイルまたは dll ファイルを他ディレクトリへ移動しないで下さい。
 - フォルダ内にある[APNConfigure.exe] ファイルはインストール不要の exe 形式ファイルです。 (単体で起動可能)



- 3. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。
 - 電源 OFF の状態で行って下さい。 USIM カードの挿入方法は、メーカーブランド製品の取扱説明書等をご確認下さい。

Windows® 10 Creators Update (Version 1703) Windows® 10 Fall Creators Update (Version 1709) Windows® 10 April 2018 Update (Version 1803) Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909)

- 本書は Windows® 10 April 2019 Update (Version 1909)を例に説明します。 Windows® のバージョンよっては画面・機能が一部異なる場合があります。
- 4. Windows® 起動後、タスクトレイの [地球儀マーク] をクリックし、上部に [SoftBank] と表示されていることを 確認します。続けて、下部の [ネットワークとインターネットの設定] をクリックします。



5. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。

設定	
☆ ホーム	携带電話
設定の検索 <	till SoftBank (LTE) 切断済み 接続
● 状態 <i>底</i> Wi-Fi	── Windows でこの接続を管理 #果データ ネットワークを使用するたび/- 壬動で接続する必要があります
.eol 携带電話	データローミングオブション
日 イーサネット	ローミングを許可しない
ダイヤルアップ	ローミング エリアに入ると、データ接続がオフになります。 詳細オプション
% VPN	携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

- [接続] はクリックしないで下さい。また [Windows でこの接続を管理] にチェックを入れないで下さい。 当社ネットワークに接続中の場合は、表示される [切断] をクリック、または [Windows でこの接続を管理] のチェックを外して通信を切断して下さい。
- 6. 作成されている APN(プロファイル)を選択し、[削除] をクリックします。

インターネット APN				
((o)) 既定の APN _{未適用}				
((o)) 適用済み	à			
	適用する	編集	削除	
APN を添付する				
LTE 用の APN:				
使用可能な APN はあり	ません。 APN を追	加してください。		

- ! 「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN(プロファイル)を削除します。
 - ※ APN(プロファイル)が複数作成されている場合は、各 APN(プロファイル)を選択して削除します。
 - ※ [APN を添付する(または LTE APN)] に APN(プロファイル)が作成されている場合も同様に全て 削除します。(Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909)以前のバージョンでは [APN を添付する(または LTE APN)]の表示がされない場合があります。)
 - ※「既定の APN」の削除はできません。

7. [インターネット APN] の欄が「既定の APN」のみになっていること([インターネット APN] にその他の APN (プロファイル) がないこと)、[APN を添付する(または LTE APN)] に APN (プロファイル) がな いことを確認し、左上部の [←] をクリックして戻ります。

← 設定
命 SoftBank (LTE)
+ APN を追加します
インターネット APN
((o)) 既定の APN 適用済み
APN を添付する
LTE 用の APN: (1) APN
使用可能な APN はありません。APN を追加してください。

Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) 以前のバージョンでは [APN を添付 する(または LTE APN)]の表示がされない場合があります。

8. 右上部の [x] をクリックして閉じます。

設定	- a 🗙
☆ ホーム	携带電話
設定の検索 の ネットワークとインターネット	SoftBank (LTE) 切断済み 接続
状態 Wi-Fi	□ Windows でこの接続を管理 携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。
.all 携带電話	データ ローミング オプション
記 イーサネット	ローミングを許可しない
☆ ダイヤルアップ	ローミング エリアに入ると、データ接続がオフになります。
% VPN	詳細オノション 携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

9. [APN Configuration Tool V1.0.1.1] フォルダ内の [APNConfigure.exe] をクリックして専用ツールを 起動します。



- 専用ツール起動には OS の管理者権限が必要です。起動時ユーザーアカウント制御が表示されますので、 「はい」を選択して起動を許可して下さい。
- 専用ツール起動時、Windows Defender やアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。 その場合は起動を許可して下さい。

10. [初期設定に戻す] をクリックします。

APN Configu	ration Tool	×
APN:		
ユーザー名:		
パスワード:		
サインイン情報の種 類:	なし ~	
ОК	初期設定に戻す	

- [APN]「ユーザー名」「パスワード」には何も入力せず、「サインイン情報の種類」は「なし」のまま [初期設定 に戻す] をクリックして下さい。また、[OK] はクリックしないで下さい。
- ! 必ずメーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入してから [初期設定に戻す] をクリック して下さい。
- 🧭 専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。

11.「設定の初期化が成功しました!」と表示されたら終了です。 [OK] をクリックし、専用ツール右上の [×] をクリックして終了します。

Result	×	뤎 APN Configu	ration Tool	\times
設定の初期化が成功しました!		APN:	[
		ユーザー名:		
ОК		パスワード:		
		サインイン情報の種 類:	なし ~	
		ОК	初期設定に戻す	

- [設定の初期化に失敗しました!」と表示された場合はエラーです。 [OK] をクリックし、専用ツール右上の [×] をクリックして専用ツールを終了させ、改めて [手順 1-1] の [3] からやり直して下さい。 (専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。)
- 12. タスクバー左下の「Cortana」入力画面に以下のディレクトリおよびファイル名を入力後に [Enter] を押下して [Firmware Selector Tool.exe] を起動します。

ディレクトリとファイル名: C:¥Program Files (x86)¥Telit LN940 Mobile Broadband¥Utilities ¥Firmware Selector Tool¥Firmware Selector Tool.exe



専用ツール起動には OS の管理者権限が必要です。起動時ユーザーアカウント制御が表示されますので、 「はい」を選択して起動を許可して下さい。

- 専用ツール起動時、Windows Defender やアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。 その場合は起動を許可して下さい。
- 13. [Factory Default *******.**.**.**.***] にチェックを入れ、[Change Firmware] をクリック します。(「*」にはファームウェアのバージョンが表示されます。)

A Firmware Selector Tool	-		×
Device Telit I N940 Mobile Broadband			
Firmware Version :			
Available Firmware : Revision	:	-	
 Factory Default 			
◯ Softbank			
Change Firmware			

- 」 必ずメーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入してからクリックして下さい。
- [Available Firmware] では、[Factory Default *******.**.**.**.**.**.**] 以外の ファームウェアを選択(チェック)しないで下さい。他のファームウェアを選択(チェック)された場合、通信モ ジュールへ設定が反映されず工場出荷状態に戻りません。
- 🧭 専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。
- 14. 適用が終了するまでお待ち下さい。

Firmware upgrade success.」と表示されたら終了です。
 [OK] をクリックし、専用ツール右上の [×] をクリックして終了します。

Firmware Selector Tool	a Firmware Selector Tool -
Firmware upgrade success.	Device : Tellt LN940 Mobile Broadband Current Firmware : Factory Default Firmware Version : Available Firmware : Revision : Generic :
OK	 ○ Factory Default ○ Docomo ○ KDDI ' ○ Softbank '
	Change Firmware

- [Can not find device ,please retry it later.] と表示された場合はエラーです。 [OK] をクリックし、 専用ツール右上の [×] をクリックして専用ツールを終了させ、「ネットワーク接続」にて「携帯電話」が無効と なっていないか確認して下さい。 無効となっている場合は有効に変更し、改めて [手順 1-1] の [12] から やり直して下さい。(専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。)
- 16. 自動的に下図のインジケーターが表示され、当社ネットワーク対応のファームウェアが適用されます。 (インジケーターの表示が消えるまでお待ち下さい。)

Mobile Broadband		×
	ワイヤレスWANのファームウェアを更新しています。 PCをスリープ状態に移行させたり、電源を切ったりしないでください。	
	x ^a ^ 🔤 *// (10) A	

- 🔯 インジケーター表示中はスリープ状態への移動や電源を OFF にしないで下さい。
- 次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールが工場出荷状態となっているか確認します。 当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。

17. 有線 LAN・無線 LAN 等を切断して下さい。

切断を確認して、タスクトレイの [地球儀マーク] をクリックし、[SoftBank] をクリックします。



18. [Windows で接続を維持する(または Windows でこの接続を管理)] にチェックを入れ、[接続済み] と表示されるか確認します。続けて [ネットワークとインターネットの設定] をクリックします。

softBank (LTE) JIII 切斯済み	softBank (LTE) 接続済み
携帯データネットワークを使用するたびに、手動で キャオス ジ デザオ メリキオ	別の種類のマットワークに接続していないときは、自 動的にデータ通信プランの携帯データ ネットワークを使 用します。
拔航	✓ Windows で接続を維持する
でに セキュリティ保護あり	ん セキュリティ保護あり
ネットワークとインターネットの設定 設定を変更します(例:接続を従量制課金接続に設定する)。	ネットワークとインターネットの設定
使 il (µ) WI-FI 機内モード 携帯ネットワーク ボット	流 ゆ I (ヮ) モバイル ホットス Wi-Fi 機内モード 携帯ネットワーク ボット

- . 必ず有線 LAN・無線 LAN 等が切断された状態で [Windows で接続を維持する (または Windows でこの接続を管理)] にチェックを入れて接続を行って下さい。
- 19. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。

設定	
命 赤-ム	携带電話
設定の検索 の ネットワークとインターネット	Juli SoftBank (LTE) 切断済み 接続
● 状態	□ Windows でこの接続を管理 世界デーム ネットロークを使用するトパー 千動で特徴する必要があります
.c0 携带電話	データローミングオプション
日 イーサネット	ローミングを許可しない
রি পিনিদেশ	ローミングエリアに入ると、データ接続がオフになります。
% VPN	携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

20. [インターネット APN] の「既定の APN」をクリックし、[表示する] をクリックします。

(o)) 既 アク	定の APN クティブ化済み			
		適用する	表示する	削除

- Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) 以前のバージョンでは [APN を添付 する(または LTE APN)]の表示がされない場合があります。
- 21. APN(プロファイル)が以下の通り作成されているか確認します。左上部の [←] をクリックして戻ります。

← 設定	プロファイル名	SoftBank(ai+ 4G LTE)
命 APN		plus 4g
プロファイル名		plus
SoftBank(ai+ 4G LTE)	ユーリー石	pius
APN		
plus.4g		
ユーザー名		
plus		
パスワード		
•••••		
サインイン情報の種類		
СНАР 🗸		
IPの種類		
IPv4v6 V		
✔ このプロファイルを適用する		

プロファイル名は、「SoftBank(ai+ 4G LTE)」で自動作成されます。APN が「plus.4g」となっているか確認して下さい。

また、[手順 1-1] の [20] 画面の上段に下図のプルダウンが表示された場合、通信モジュールが工場出 荷状態となっていません。 その場合は、[手順 1-1] の [3] からやり直して下さい。(やり直しの際、「既定 の APN」を除き、作成された APN(プロファイル)が存在しない場合は、[手順 1-1] の [6] をスキップ し、[7] へ進んで下さい。)

← B2
SoftBank (LTE)
APN 設定
既定のインターネット APN を選択します 自動
見つかった中から最適なインターネット APN が自動的に使用されます。ユーザーまたはユーザーの組織で作成した APN は使用されません。
+ APN を追加します
インターネット APN
((o)) 既定の APN アクティブ 化満み

22. 左上部の [←] をクリックして戻ります。

← 設定
බ SoftBank (LTE)
+ APN を追加します
インターネット APN
((o)) 既定の APN アクティブ化済み
APN を添付する
LTE 用の APN: のでのでの
使用可能な APN はありません。APN を追加してください。

Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) 以前のバージョンでは [APN を添付 する (または LTE APN)]の表示がされない場合があります。

23. [切断] をクリック、または [Windows でこの接続を管理] のチェックを外して通信を切断します。

携帯電話	携帯電話
all SoftBank (LTE) 接続済み	ull SoftBank (LTE) 接続済み
切断	✓ Windows でこの接続を管理
□ Windows でこの接続を管理	別の種類のネットワークに接続していないときは、自動的にデータ通信プラン の携帯データ ネットワークを使用します。
携帯データネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。	

24. 右上部の [x]をクリックして閉じます。

設定	- 0 ×
☆ ホーム	携帯電話
設定の検索 ♪	Lill SoftBank (LTE) 切断済み 接続
● 状態	── Windows でこの接続を管理
	携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。 データ ローミング オプション
記 イーサネット	ローミングを許可しない
	ローミンク エリアに入ると、データ接続がオフになります。
% VPN	BFRIN フランフ 携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

以上で終了です。この後 Windows® の初期化(リカバリー)を実施して OS を初期状態にして下さい。

手順 1-1 の設定より前に Windows® の初期化 (リカバリー)を実施した場合は、初期化後の
 Windows® を起動し、初期設定完了後に本手順の設定を行い、再び Windows® の初期化 (リカバリー)を実施して下さい。

手順1-2 専用ツール(Foxconn 社製モジュール専用)を使用して 通信モジュールを工場出荷状態に戻す

Foxconn 社製モジュール専用のツールを使用して、通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定方法をご説明します。 この手順では、通信モジュールに追加で格納されたアクセスポイント情報等を専用ツールにて削除することで、通信モジュー ルを工場出荷状態に戻します。

【対象メーカーブランド製品】 HP EliteBook x360 1030 G3/HP Elite x2 1013 G3 【対象 OS】 Windows® 10

専用ツール使用時のご注意点

専用ツールを使用する前に、必ず以下のご注意点をお読みの上、内容をよく理解してから使用して下さい。

- 専用ツール「Firmware Selector Tool」は対象のメーカーブランド製品に予めインストールされています。
- 専用ツールは、通信モジュールの製造元「Foxconn 社」より提供されるものです。当社では、特定のメーカーブランド製品における当該ツールの動作 確認は実施していますが、その動作を保証・サポートするものではありません。また、すべてのハードウェア、カスタマイズ構成、OSのエディション・バージョ ンおよびファームウェアバージョンでの動作を当社にて保証・サポートするものではありません。予めご了承下さい。
- 専用ツールの著作権その他の各知的財産権は、Foxconn 社または正当な権利を有する第三者に帰属します。
- 専用ツールを改造することは固くお断り致します。また、専用ツールに対し、逆コンパイルや逆アセンブル等(リバースエンジニアリング)を行うことは、固 くお断り致します。
- 専用ツールを Foxconn 社の事前の承認なしにその全部または一部を譲渡、交換、転貸等によって第三者に使用させることは、固くお断りいたします。
- 専用ツールの使用、又は使用不能に起因して生ずる逸失利益を含むいかなる直接または間接の損害について、当社では一切責任を負いかねます。 予めご了承下さい。
- 専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。当社所定の USIM カードを挿入されずに起動されますと、通信モジ ュールへ設定が反映されません。
- 専用ツールの起動には、OSの管理者権限が必要です。
- 専用ツール起動中は、メーカーブランド製品の電源を OFF にしないで下さい。
- 1. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。

■ 電源 OFF の状態で行って下さい。 USIM カードの挿入方法は、メーカーブランド製品の取扱説明書等をご確認下さい。

Windows® 10 April 2018 Update (Version 1803)

2. Windows® 起動後、タスクトレイの [電波マーク] をクリックし、上部に [SoftBank] と表示されていることを 確認します。続けて、下部の [ネットワークとインターネットの設定] をクリックします。



3. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。

設定	
命 ホ−ム	携带電話
設定の検索の	.山 SoftBank (LTE) 切断済み
ネットワークとインターネット	接統
● 状態	
	── Windows でこの接続を管理
iiii Wi-Fi	携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。
 携帯電話	データ ローミング オブション
☆ ダイヤルアップ	ローミングを許可しない 🗸
	ーー・
% VPN	
	詳細オプション
切っ 焼内モート	携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

- [接続] はクリックしないで下さい。また [Windows でこの接続を管理] にチェックを入れないで下さい。 当社ネットワークに接続中の場合は、表示される [切断] をクリック、または [Windows でこの接続を管理] のチェックを外して通信を切断して下さい。
- 4. 作成されている APN (プロファイル)を選択し、[削除] をクリックします。

インターネット APN	l.			
((o)) 既定の APN _{未適用}				
((o)) 適用済み	適用する	編集	削除	
APN を添付する				
LTE 用の APN:				
使用可能な APN はあり	Jません。 APN を追	加してください。	i.	

- ! 「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN(プロファイル)を削除します。
 - ※ APN(プロファイル)が複数作成されている場合は、各 APN(プロファイル)を選択して削除します。
 - ※ [APN を添付する (または LTE APN)] に APN (プロファイル) が作成されている場合も同様に全て 削除します。
 - ※「既定の APN」の削除はできません。

5. [インターネット APN] の欄が「既定の APN」のみになっていること([インターネット APN] にその他の APN (プロファイル) がないこと)、[APN を添付する(または LTE APN)] に APN (プロファイル) がな いことを確認し、左上部の [←] をクリックして戻ります。

← 設定
命 SoftBank (LTE)
+ APN を追加します
インターネット APN
((o)) 既定の APN 適用済み
APN を添付する
LTE 用の APN: (1) APN
使用可能な APN はありません。 APN を追加してください。

6. 右上部の [x] をクリックして閉じます。

設定	- o ×
☆ ホ−ム	携带電話
設定の検索の	ull SoftBank (LTE) 切断済み
ネットワークとインターネット	接続
● 状態	
<i>M</i> Wi-Fi	↓ Windows でこの接続を管理 携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。
.则 携带電話	データ ローミング オプション
ダイヤルアップ	ローミングを許可しない
∞ VPN	ローミング エリアに入ると、データ接続がオフになります。
心 機内モード	詳細オプション
	携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

 タスクバー左下の「Cortana」入力画面に以下のディレクトリおよびファイル名を入力後に [Enter] を押下して [Firmware Selector Tool.exe] を起動します。

ディレクトリとファイル名: C:¥Program files (x86)¥Snapdragon(TM) X12 LTE-A¥Utilites ¥Firmware Selector Tool¥Firmware Selector Tool.exe



- 専用ツール起動には OS の管理者権限が必要です。起動時ユーザーアカウント制御が表示されますので、 「はい」を選択して起動を許可して下さい。
- 専用ツール起動時、Windows Defenderやアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。 その場合は起動を許可して下さい。
- 8. [Factory Default ******.**.**.**.**.**] にチェックを入れ、[Change Firmware] をクリック します。(「*」にはファームウェアのバージョンが表示されます。)

🔧 Firmware Selector Tool			- 🗆	×
Device :	Snapdragon(TM) X12 LTE-A			
Current Firm	nware : Softbank			
Firmware Ve	ersion :			
Available Fi	rmware :	Revision :		
	○ Generic			
	● Factory Default	-		
	OATT			
	⊖ Docomo			
	ODT			
	O KDDI			
	⊖ Optus			
	○ Orange			
	⊖ Swisscom			
	⊖ Telefonica			
	⊖ Telstra			
	⊖ Verizon			
	⊖ Vodafone			
	⊖ Softbank			
	Change Firmware			

- [Available Firmware] では、[Factory Default *******.**.**.**.**.**.**] 以外の ファームウェアを選択(チェック)しないで下さい。他のファームウェアを選択(チェック)された場合、通信モ ジュールへ設定が反映されず工場出荷状態に戻りません。
- 🧭 専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。
- 9. 適用が終了するまでお待ち下さい。

Downloading	×
_	

Firmware upgrade success.」と表示されたら終了です。
 [OK] をクリックし、専用ツール右上の [×] をクリックして終了します。

Firmware Selector Tool	🔥 Firmware Selector Tool - 🛛 🗙
	Device : Snapdragon(TM) X12 LTE-A
	Current Firmware : Factory Default
	Firmware Version :
Firmware upgrade success.	Available Firmware : Revision :
	○ Generic
	O Factory Default
OK	OATT
OK	O Docomo
	ODT
	O KDDI
	⊖ Optus
	○ Orange
	O Swisscom
	⊖ Telefonica
	⊖ Telstra
	O Verizon
	⊖ Vodafone
	⊖ Softbank
	Change Firmware

「Can not find device ,please retry it later.」と表示された場合はエラーです。 [OK] をクリックし、 専用ツール右上の [×] をクリックして専用ツールを終了させ、「ネットワーク接続」にて「携帯電話」が無効と なっていないか確認して下さい。 無効となっている場合は有効に変更し、改めて [手順 1-2] の [7] からや り直して下さい。(専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。) 11. 自動的に下図のインジケーターが表示され、当社ネットワーク対応のファームウェアが適用されます。

(インジケーターの表示が消えるまでお待ち下さい。)

Mobile Broadband	X X	
v.	Loading mobile broadband firmware, please wait	
		(英語表示)
Mobile Broadband	×	
	ワイヤレスWANのファームウェアを更新しています。 PCをスリープは規範に移行させたり、電源を切ったりしないでください。	
	x ^a ^ 🗐 */; 40) A	(日本語表示)

- 🔯 インジケーター表示中はスリープ状態への移動や電源を OFF にしないで下さい。
- 次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールが工場出荷状態となっているか確認します。 当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。
- 12. 有線 LAN・無線 LAN 等を切断して下さい。 切断を確認して、タスクトレイの [電波マーク] をクリックし、[SoftBank] をクリックします。



13. [Windows でこの接続を管理] にチェックを入れ、[接続済み] と表示されるか確認します。 続けて [ネットワークとインターネットの設定] をクリックします。



- ! 必ず有線 LAN・無線 LAN 等が切断された状態で [Windows でこの接続を管理] にチェックを入れて接続を行って下さい。
- 14. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。

設定	
命 木-ム	携带電話
設定の検索・	II SoftBank (LTE) 切断済み
ネットワークとインターネット	接続
● 状態	_
	── Windows でこの接続を管理
iiii Wi-Fi	携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。
.ou 携带電話	データ ローミング オブション
デ ダイヤルアップ	ローミングを許可しない
% VPN	ローミングエリアに入ると、データ接続がオフになります。
ふ 藤中工-ピ	詳細オプション
	携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

15. [インターネット APN] の「既定の APN」をクリックし、[表示する] をクリックします。

インターネット APN			
((o)) 既定の APN アクティブ化済み			
	適用する	表示する	削除
APN を添付する			
LTE 用の APN: plus.4g			
使用可能な APN はあり	ません。 APN を逃	追加してください。	

16. APN(プロファイル)が以下の通り作成されているか確認します。左上部の [←] をクリックして戻ります。

←設定
命 APN
プロファイル名
SoftBank(ai+ 4G LTE)
APN
plus.4g
ユーザー名
plus
パスワード
•••••
サインイン情報の種類
СНАР 🗸
IPの種類
IPv4v6 V
✔ このプロファイルを適用する

プロファイル名	SoftBank(ai+ 4G LTE)
APN	plus.4g
ユーザー名	plus

 プロファイル名は、「SoftBank(ai+ 4G LTE)」で自動作成されます。<u>APN が「plus.4g」となっているか確</u> 認して下さい。

また、[手順 1-2] の [15] 画面の上段に下図のプルダウンが表示された場合、通信モジュールが工場出 荷状態となっていません。 その場合は、[手順 1-2] の [1] からやり直して下さい。(やり直しの際、「既定 の APN」を除き、作成された APN(プロファイル)が存在しない場合は、[手順 1-2] の [4] をスキップ し、[5] へ進んで下さい。)

÷	設定			
ŝ	SoftBank (LTE)			
AP	N 設定			
既定	eのインターネット APN を選択します 動			
見つ	見つかった中から最適なインターネット APN が自動的に使用されます。ユーザーまたはユーザーの組織で作成した APN は使用されません。			
+	APN を追加します			
イン	ターネット APN			
((0)) 既定の APN アクティブ化済み			

17. 左上部の [←] をクリックして戻ります。

÷	没定
ŵ	SoftBank (LTE)
+	APN を追加します
インタ	ーネット APN
((0))	既定の APN アクティブ化済み
APN	を添付する
LTE 用	ወ APN: መመንግ
使用可	「能な APN はありません。 APN を追加してください。

18. [切断] をクリック、または [Windows でこの接続を管理] のチェックを外して通信を切断します。

携帯電話	携帯電話
Lull SoftBank (LTE) 接続済み	Lill SoftBank (LTE) 接続済み
切断	✓ Windows でこの接続を管理
□ Windows でこの接続を管理	別の種類のネットワークに接続していないときは、自動的にデータ通信プラン の携帯データ ネットワークを使用します。
携帯データネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。	

24. 右上部の [x] をクリックして閉じます。

設定	- D ×
☆ ホ−ム	携帯電話
設定の検索の	ull SoftBank (LTE) 切断済み
ネットワークとインターネット	接続
⊕ 状態	
n, Wi-Fi	□ Windows でこの接続を管理 携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。
.则 携带電話	データ ローミング オプション
ダイヤルアップ	ローミングを許可しない
% VPN	ローミング エリアに入ると、データ接続がオフになります。
». به به ۱»	詳細オプション
ジ 機内モート	携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

以上で終了です。この後 Windows® の初期化(リカバリー)を実施して OS を初期状態にして下さい。

手順 1-2 の設定より前に Windows® の初期化 (リカバリー)を実施した場合は、初期化後の
 Windows® を起動し、初期設定完了後に本手順の設定を行い、再び Windows® の初期化 (リカバリー)を実施して下さい。

手順1-3 専用ツール(SIERRA WIRELESS 社製モジュール EM7565 専用) を使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻す

SIERRA WIRELESS 社製モジュール専用のツールを使用して、通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定方法をご説明します。

この手順では、通信モジュールに格納されたアクセスポイント情報等を、専用ツールにて当社標準のアクセスポイント (plus.4g)情報へ上書きすることで、通信モジュールを工場出荷状態に戻します。

【対象メーカーブランド製品】NEC VersaPro UltraLite タイプ VG <VG-5>/ NEC VersaPro J UltraLite タイプ VG <VG-5>

【対象 OS】Windows® 10

上記対象メーカーブランド製品であっても、OSバージョンが Windows® 10 May 2020 Update
 (Version 2004) 以降の場合、専用ツールは使用できません。OS バージョンが Windows® 10 May 2020 Update (Version 2004) 以降の場合は、ツールは使用せずに [手順2] (P53) にて通信モジュールを工場出荷状態に戻してください。

専用ツール使用時のご注意点

専用ツールを使用する前に、必ず以下のご注意点をお読みの上、内容をよく理解してから使用して下さい。

- 専用ツールは、通信モジュールの製造元「SIERRA WIRELESS 社」より提供されるものです。当社では、特定のメーカーブランド製品における 当該ツールの動作確認は実施していますが、その動作を保証・サポートするものではありません。また、すべてのハードウェア、カスタマイズ構成、 OS のエディション・バージョンおよびファームウェアバージョンでの動作を当社にて保証・サポートするものではありません。予めご了承下さい。
- 専用ツールの著作権その他の各知的財産権は、SIERRA WIRELESS 社または正当な権利を有する第三者に帰属します。
- 専用ツールを改造することは固くお断り致します。また、専用ツールに対し、逆コンパイルや逆アセンブル等(リバースエンジニアリング)を行うこと は、固くお断り致します。
- 専用ツールを SIERRA WIRELESS 社の事前の承認なしにその全部または一部を譲渡、交換、転貸等によって第三者に使用させることは、 固くお断りいたします。
- 専用ツールの使用、又は使用不能に起因して生ずる逸失利益を含むいかなる直接または間接の損害について、当社では一切責任を負いかね ます。予めご了承下さい。
- 専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。当社所定の USIM カードを挿入されずに起動されますと、通信 モジュールへ設定が反映されません。
- 専用ツール起動中は、メーカーブランド製品の電源を OFF にしないで下さい。
- 専用ツールは所定のサイトよりダウンロードしてご使用下さい。なお、ダウンロードにはインターネット接続が必要となります。Wi-Fi に接続した状態 で実施することを推奨します。当社ネットワークに接続して実施した場合、パケット通信料が高額となる場合があります(定額プランをご契約の 場合でも、ダウンロードに用いたパケット量が毎月のご利用データ量に加算されます。)
- 1. 以下のサイトより、専用ツールをダウンロードします。

ダウンロードサイト: https://u.softbank.jp/3c7pgOJ

※ 上記 URL よりダウンロードができない場合は、次の URL よりダウンロードして下さい。
 https://cdn.softbank.jp/biz/set/data/mobile/lineup/pc/support/shared/EM7565_SBM_Profile_Reset.zip



ファイル名: EM7565_SBM_Profile_Reset.zip ダウンロード保存フォルダ:任意のフォルダ

🕺 ファイルは解凍が必要な ZIP 形式ファイルです。

- ダウンロードしたファイルを任意の場所へ解凍します。解凍後、[EM7565_SBM_Profile_Reset] フォルダの中に [EM7565_SBM_Profile_Reset_R1.0.0.0] フォルダが生成されます。

 - 図 フォルダ内にある[EM7565_SBM_Profile_Reset_R1.0.0.0.exe] ファイルはインストール不要の exe 形式 ファイルです。(単体で起動可能)



- 3. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。
 - 電源 OFF の状態で行って下さい。 USIM カードの挿入方法は、メーカーブランド製品の取扱説明書等をご確認下さい。

Windows® 10 May 2019 Update (Version 1903)

- 以下、Windows® 10 May 2019 Update (Version 1903)を例に説明します。 Windows® のバージョンよっては画面・機能が一部異なる場合があります。
- 4. Windows® 起動後、タスクトレイの [地球儀マーク] をクリックし、上部に [SoftBank] と表示されていることを 確認します。続けて、下部の [ネットワークとインターネットの設定] をクリックします。



5. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。

設定	
命 ホーム	携帯電話
設定の検索 の ネットワークとインターネット	SoftBank (LTE) 切断済み 接続
 状態 Wi-Fi 	☐ Windows でこの接続を管理 携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。
。如 携带電話	データ ローミング オプション
日 イーサネット	ローミングを許可しない
命 ダイヤルアップ	ローミング エリアに入ると、データ接続がオフになります。 詳細オプション
% VPN	携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

- [接続] はクリックしないで下さい。また [Windows でこの接続を管理] にチェックを入れないで下さい。 当社ネットワークに接続中の場合は、表示される [切断] をクリック、または [Windows でこの接続を管理] のチェックを外して通信を切断して下さい。
- 6. 作成されている APN(プロファイル)を選択し、[削除] をクリックします。

インターネット APN			
((o)) 既定の APN _{未適用}			
((o)) 適用済み			
	適用する	編集	削除

- ! 「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN(プロファイル)を削除します。
 - ※ APN(プロファイル)が複数作成されている場合は、各 APN(プロファイル)を選択して削除します。
 - ※ [APN を添付する(または LTE APN)] に APN(プロファイル)が作成されている場合も同様に全て 削除します。
 - ※「既定の APN」の削除はできません。
- 7. [インターネット APN] の欄が「既定の APN」のみになっていること(【インターネット APN】にその他の APN(プロファイル)がないこと)、【APN を添付する(または LTE APN)】の欄が空欄または「既定の APN」のみになっていること(【APN を添付する(または LTE APN)】にその他の APN(プロファイル)がないこと)を確認し、左上部の【←】をクリックして戻ります。

↔ 設定
命 SoftBank (LTE)
携帯電話会社の設定
携帯ネットワーク接続プロファイル
SoftBank \lor
従量制課金接続
APN 設定
既定のインターネット APN を選択します
自動 ~
見つかった中から最適なインターネット APN が自動的に使用されます。ユーザーまた はユーザーの組織で作成した APN は使用されません。
インターネット APN
((o)) 既定の APN 適用済み
APN を添付する
LTE 用の APN: AND
((o)) 既定の APN 適用済み

8. 右上部の [x] をクリックして閉じます。

設定	- 0 ×
命 ホーム	携带電話
設定の検索 ♪ ネットワークとインターネット	SoftBank (LTE) 切断済み 接続
● 状態	── Windows でこの接続を管理
<i>ſſ</i> ≈ Wi-Fi	携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。
.all 携带電話	データ ローミング オプション
記 イーサネット	ローミングを許可しない
デダイヤルアップ	ローミング エリアに入ると、データ接続がオフになります。
% VPN	非神れノンヨン 携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

9. [EM7565_SBM_Profile_Reset_R1.0.0.0] フォルダ内の [EM7565_SBM_Profile_Reset_R1.0.0.0.exe] をクリックして専用ツールを起動します。



- 専用ツール起動には OS の管理者権限が必要です。起動時ユーザーアカウント制御が表示されますので、 「はい」を選択して起動を許可して下さい。
- 専用ツール起動時、Windows Defender やアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。 その場合は起動を許可して下さい。
- 10. 自動的に以下の画面が表示されます。適用が終了するまでお待ち下さい。



🕺 必ずメーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入してからツールを起動して下さい。

専用ツール起動中は電源をOFF にしないで下さい。

11. 自動的に画面の表示が消えたら終了です。

- 専用ツールが正常に終了しない場合や自動で終了しない場合は、通信モジュールドライバの再インストールが 必要となる場合があります。通信モジュールドライバの再インストール方法については、メーカー各社にお問合せ 下さい。
- USIM カードが未挿入の状態でツールを起動するとエラーとなります。ツール右上の [X] をクリックして専用ツ ールを終了させ、以下の手順で OS の完全シャットダウンを行った上で、改めて [手順 1-3] の [3] からや り直して下さい。(専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。)

OS の完全シャットダウン : [設定] → [更新とセキュリティ] → [回復] → [PC の起動をカスタマイズする] [今すぐ再起動] → (ブルー画面) → [PC の電源を切る] → 電源投入

- 次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールが工場出荷状態となっているか確認します。 当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。
- 12. 有線 LAN・無線 LAN 等を切断して下さい。 切断を確認して、タスクトレイの「**地球儀マーク**] をクリックし、「SoftBank】 をクリックします。



13. [Windows で接続を維持する(または Windows でこの接続を管理)] にチェックを入れ、[接続済み] と表示されるか確認します。続けて [ネットワークとインターネットの設定] をクリックします。



. 必ず有線 LAN・無線 LAN 等が切断された状態で [Windows で接続を維持する (または Windows でこの接続を管理)] にチェックを入れて接続を行って下さい。

← 設定	
命 赤-ム	携带電話
設定の検索 の ネットワークとインターネット	 JUI SoftBank (LTE) 接続済み ✓ Windows でこの接続を管理
● 状態	別の種類のネットワークに接続していないときは、自動的にデータ通信プランの携 帯データ ネットワークを使用します。
<i>(ii</i> , Wi-Fi	データ ローミング オプション
_all 携带電話	ローミングを許可しない
日 イーサネット	ローミング エリアに入ると、データ接続がオフになります。
命 ダイヤルアップ	詳細オプション 携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

15. [インターネット APN] の「既定の APN」をクリックし、[表示する] をクリックします。

インターネット APN			
((o)) 既定の APN アクティブ化済み			
	適用する	表示する	削除
APN を添付する			
LTE 用の APN: plus.4g			
((o)) 既定の APN 適用済み			

16. APN(プロファイル)が以下の通り作成されているか確認します。左上部の [←] をクリックして戻ります。

⇒ 設定
命 APN
プロファイル名
ModemProvisionedProfile##plus.4g
APN
plus.4g
ユーザー名
plus
パスワード
•••••
サインイン情報の種類
CHAP \checkmark
IP の種類
既定
✓ このプロファイルを適用する

	ModemProvisionedProfile##plus.4g
プロファイル名	または
	SoftBank(ai+ 4G LTE)
APN	plus.4g
ユーザー名	plus

- プロファイル名は、上表 2 つのうちどちらかで自動作成されます。なお、「ModemProvisionedProfile##」 が作成された場合、必ず「##」以降の箇所が「plus.4g」となっているか確認して下さい。「plus.4g」以 <u>外の名称で作成された場合、通信モジュールが工場出荷状態となっていません。</u>その場合は、[手順 1-3] の [3] からやり直して下さい。(やり直しの際、「既定の APN」を除き、作成された APN(プロファイル)が 存在しない場合は、[手順 1-3] の [6] をスキップし、[7] へ進んで下さい。)
- 17. 左上部の [←] をクリックして戻ります。

← 設定
携帯電話会社の設定
携帯ネットワーク接続プロファイル
SoftBank \checkmark
從量制課金接続
APN 設定
既定のインターネット APN を選択します
自動 ~
見つかった中から最適なインターネット APN が自動的に使用されます。ユーザーまた はユーザーの組織で作成した APN は使用されません。 + APN を追加します
インターネット APN
((o)) 既定の APN アクライブ化済み
APN を添付する
LTE 用の APN: plus.4g
((o)) 既定の APN 適用済み

18. [切断] をクリック、または [Windows でこの接続を管理] のチェックを外して通信を切断します。

携帯電話	
SoftBank (LTE) 接続済み 切断	
────────────────────────────────────	
携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。	

携帯電話	
II SoftBank (LTE) 接続済み	
✓ Windows でこの接続を管理	
別の種類のネットワークに接続してい の携帯データ ネットワークを使用します	ないときは、自動的にデータ通信プラン す。

19. 右上部の [x] をクリックして閉じます。

設定	- 0 ×
命 赤-ム	携帯電話
設定の検索 ペ ネットワークとインターネット	SoftBank (LTE) 切断済み 接続
状態 Wi-Fi	── Windows でこの接続を管理 携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。
"Jul 携带電話	データ ローミング オプション
記 イーサネット	ローミングを許可しない
፼ ダイヤルアップ	ローミング エリアに入ると、データ接続がオフになります。
% VPN	詳細オプション 携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

以上で終了です。この後 Windows® の初期化(リカバリー)を実施して OS を初期状態にして下さい。

手順 1-3 の設定より前に Windows® の初期化(リカバリー)を実施した場合は、初期化後の
 Windows® を起動し、初期設定完了後に本手順の設定を行い、再び Windows® の初期化(リカバリー)を実施して下さい。

手順1-4 専用ツール(SIERRA WIRELESS 社製モジュール EM7430 専用) を使用して通信モジュールを工場出荷状態に戻す

SIERRA WIRELESS 社製モジュール専用のツールを使用して、通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定方法をご説明します。

この手順では、通信モジュールに格納されたアクセスポイント情報等を、専用ツールにて当社標準のアクセスポイント (plus.4g)情報へ上書きすることで、通信モジュールを工場出荷状態に戻します。

【対象メーカーブランド製品】 Surface Pro LTE Advanced/Surface Pro X/Surface Go LTE Advanced/ VAIO 社製品/日本 HP 社製品/Lenovo 社製品*/NEC 社製品*以外の製品

* 一部の製品に限ります。(詳細は P3 をご確認下さい。)

【対象 OS】Windows® 10

上記対象メーカーブランド製品であっても、OSバージョンが Windows® 10 May 2020 Update
 (Version 2004) 以降の場合、専用ツールは使用できません。OS バージョンが Windows® 10 May
 2020 Update (Version 2004) 以降の場合は、ツールは使用せずに [手順2] (P53) にて通信モジュールを工場出荷状態に戻してください。

専用ツール使用時のご注意点

専用ツールを使用する前に、必ず以下のご注意点をお読みの上、内容をよく理解してから使用して下さい。

- 専用ツールは、通信モジュールの製造元「SIERRA WIRELESS 社」より提供されるものです。当社では、特定のメーカーブランド製品における 当該ツールの動作確認は実施していますが、その動作を保証・サポートするものではありません。また、すべてのハードウェア、カスタマイズ構成、 OS のエディション・バージョンおよびファームウェアバージョンでの動作を当社にて保証・サポートするものではありません。予めご了承下さい。
- 専用ツールの著作権その他の各知的財産権は、SIERRA WIRELESS 社または正当な権利を有する第三者に帰属します。
- 専用ツールを改造することは固くお断り致します。また、専用ツールに対し、逆コンパイルや逆アセンブル等(リバースエンジニアリング)を行うことは、固くお断り致します。
- 専用ツールを SIERRA WIRELESS 社の事前の承認なしにその全部または一部を譲渡、交換、転貸等によって第三者に使用させることは、 固くお断りいたします。
- 専用ツールの使用、又は使用不能に起因して生ずる逸失利益を含むいかなる直接または間接の損害について、当社では一切責任を負いかね ます。予めご了承下さい。
- 専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。当社所定の USIM カードを挿入されずに起動されますと、通信 モジュールへ設定が反映されません。
- 専用ツール起動中は、メーカーブランド製品の電源を OFF にしないで下さい。
- 専用ツールが動作しないまたは設定が反映されない等の場合は、専用ツールの使用を中止して手順2にて設定を行って下さい。
- 専用ツールは所定のサイトよりダウンロードしてご使用下さい。なお、ダウンロードにはインターネット接続が必要となります。Wi-Fi に接続した状態 で実施することを推奨します。当社ネットワークに接続して実施した場合、パケット通信料が高額となる場合があります(定額プランをご契約の 場合でも、ダウンロードに用いたパケット量が毎月のご利用データ量に加算されます。)
- 1. 以下のサイトより、専用ツールをダウンロードします。

ダウンロードサイト: http://u.softbank.jp/2pnlwzH

※ 上記 URL よりダウンロードができない場合は、次の URL よりダウンロードして下さい。 http://cdn.softbank.jp/biz/set/data/mobile/lineup/pc/support/shared/EM7430_SBM_Profile_Reset.zip

ファイル名: EM7430_SBM_Profile_Reset.zip ダウンロード保存フォルダ:任意のフォルダ

🔯 ファイルは解凍が必要な ZIP 形式ファイルです。


- ダウンロードしたファイルを任意の場所へ解凍します。解凍後、[EM7430_SBM_Profile_Reset] フォルダの中に [EM7430_SBM_Profile_Reset_R1.0.0.0] フォルダが生成されます。
 - フォルダ名やフォルダ内のファイル構成は変更しないで下さい。また、個別に exe ファイルまたは dll ファイルを他ディレクトリへ移動しないで下さい。
 - 図 フォルダ内にある[EM7430_SBM_Profile_Reset_R1.0.0.0.exe] ファイルはインストール不要の exe 形式 ファイルです。(単体で起動可能)



3. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。

電源 OFF の状態で行って下さい。 USIM カードの挿入方法は、メーカーブランド製品の取扱説明書等をご確認下さい。

Windows® 10 Creators Update (Version 1703) Windows® 10 Fall Creators Update (Version 1709) Windows® 10 April 2018 Update (Version 1803) Windows® 10 May 2019 Update (Version 1903) Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909)

🕺 Windows® 10 Anniversary Update (Version 1607) は P

以下、Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909)を例に説明します。 Windows® のバージョンよっては画面・機能が一部異なる場合があります。

4. Windows® 起動後、タスクトレイの [地球儀マーク] をクリックし、上部に [SoftBank] と表示されていることを 確認します。続けて、下部の [ネットワークとインターネットの設定] をクリックします。



※ Windows® 10 May 2019 Update (Version 1903) 以前 のバージョンでは「電波マーク」をクリックします。



5. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。

設定	
命 ホーム	携帯電話
設定の検索 の ネットワークとインターネット	SoftBank (LTE) 切断済み 接続
 状態 Wi-Fi 	☐ Windows でこの接続を管理 携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。
。如 携带電話	データ ローミング オプション
日 イーサネット	ローミングを許可しない
命 ダイヤルアップ	ローミング エリアに入ると、データ接続がオフになります。 詳細オプション
% VPN	携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

- [接続] はクリックしないで下さい。また [Windows でこの接続を管理] にチェックを入れないで下さい。 当社ネットワークに接続中の場合は、表示される [切断] をクリック、または [Windows でこの接続を管理] のチェックを外して通信を切断して下さい。
- 6. 作成されている APN(プロファイル)を選択し、[削除] をクリックします。

インターネット APN			
((o)) 既定の APN _{未適用}			
((o)) 適用済み			
	適用する	編集	削除

- ! 「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN(プロファイル)を削除します。
 - ※ APN(プロファイル)が複数作成されている場合は、各 APN(プロファイル)を選択して削除します。
 - ※ [APN を添付する (または LTE APN)] に APN (プロファイル) が作成されている場合も同様に全て 削除します。
 - ※「既定の APN」の削除はできません。
- 7. [インターネット APN] の欄が「既定の APN」のみになっていること([インターネット APN] にその他の APN (プロファイル) がないこと)、[APN を添付する (または LTE APN)] に APN (プロファイル) がな いことを確認し、左上部の [←] をクリックして戻ります。

← 設定
☆ SoftBank (LTE)
携帯電話会社の設定
携帯ネットワーク接続プロファイル
SoftBank \lor
從量制課金接続
APN 設定
既定のインターネット APN を選択します
自動 🗸
見つかった中から最適なインターネット APN が自動的に使用されます。ユー ザーまたはユーザーの組織で作成した APN は使用されません。
+ APN を追加します
インターネット APN
((o)) 既定の APN 適用済み
プロパティ

8. 右上部の [x]をクリックして閉じます。

設定	- o 🗙
命 ホーム	携帯電話
設定の検索 ♪ ネットワークとインターネット	SoftBank (LTE) 切断済み 接続
状態 Wi-Fi	☐ Windows でこの接続を管理 携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。
.ol 携带電話	データ ローミング オブション
記 イーサネット	ローミングを許可しない
☞ ダイヤルアップ	ローミング エリアに入ると、データ接続がオフになります。 詳細オプション
% VPN	携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

9. [EM7430_SBM_Profile_Reset_R1.0.0.0] フォルダ内の [EM7430_SBM_Profile_Reset_R1.0.0.0.exe] をクリックして専用ツールを起動します。



専用ツール起動時、Windows Defender やアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。 その場合は起動を許可して下さい。

10. [Continue] をクリックします。



🧭 必ずメーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入してからクリックして下さい。

専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。

11. 適用が終了するまでお待ち下さい。



Successful, Insert next modem and・・・」と表示されたら終了です。
 [Exit] をクリックして専用ツールを終了します。



- 専用ツールが正常に終了しない場合、通信モジュールドライバの再インストールが必要となる場合があります。 通信モジュールドライバの再インストール方法については、メーカー各社にお問合せ下さい。
- 「No SIM inserted, You may insert another・・・」と表示された場合は、USIM カード未挿入による エラーです。 [Exit] をクリックして専用ツールを終了させ、改めて [手順 1-4] の [3] からやり直して下さい。(専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。)



- 次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールが工場出荷状態となっているか確認します。 当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。
- 13. 有線 LAN・無線 LAN 等を切断して下さい。 切断を確認して、タスクトレイの [地球儀マーク] をクリックし、 [SoftBank] をクリックします。



※ Windows® 10 May 2019 Update (Version 1903) 以前 のバージョンでは「電波マーク」をクリックします。



14. [Windows で接続を維持する(または Windows でこの接続を管理)] にチェックを入れ、[接続済み] と表示されるか確認します。続けて [ネットワークとインターネットの設定] をクリックします。

SoftBank (LTE)	SoftBank (LTE)
切断済み	接続済み
携帯データネットワークを使用するたびに、手動で接	別の種類のネットワークに接続していないときは、自
サラマン研究をいます	動的にデータ通信プランの携帯データ ネットワークを
Windows で接続を維持する	用します。
接続	✓ Windows で接続を維持する
ネットワークとインターネットの設定	ネットワークとインターネットの設定
設定を変更します (例: 接続を従量制調金接続に設定する)。	
派 歩 att (µ) Wi-Fi 機内モード 携帯ネットワーク エパイル ホットス ポット	パート 小 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- ! 必ず有線 LAN・無線 LAN 等が切断された状態で [Windows で接続を維持する (または Windows でこの接続を管理)] にチェックを入れて接続を行って下さい。
- 15. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。

← 設定	
☆ ホーム	携帯電話
設定の検索 ♀ ネットワークとインターネット	LIII SoftBank (LTE) 接続済み ✓ Windows でこの接続を管理
⊕ 状態	別の種類のネットワークに接続していないときは、自動的にデータ通信プランの携 帯データ ネットワークを使用します。
n, Wi-Fi	データ ローミング オプション
-all 携带電話	ローミングを許可しない
記 イーサネット	ローミング エリアに入ると、データ接続がオフになります。
☆ ダイヤルアップ	詳細オプション 携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

16. [インターネット APN] の「既定の APN」をクリックし、[表示する] をクリックします。



17. APN(プロファイル)が以下の通り作成されているか確認します。左上部の [←] をクリックして戻ります。

設定
ය APN
プロファイル名
ModemProvisionedProfile##plus.4g
APN
plus.4g
ユーザー名
plus
パスワード
•••••
サインイン情報の種類
СНАР 🗸
IPの種類
既定 ~
✔ このプロファイルを適用する

プロファイル名	ModemProvisionedProfile##plus.4g または SoftBank(ai+ 4G LTE)	
APN	plus.4g	
ユーザー名	plus	

 プロファイル名は、上表 2 つのうちどちらかで自動作成されます。なお、「ModemProvisionedProfile##」 が作成された場合、必ず「##」以降の箇所が「plus.4g」となっているか確認して下さい。「plus.4g」以 外の名称で作成された場合、通信モジュールが工場出荷状態となっていません。その場合は、[手順 1-4] の [3] からやり直して下さい。(やり直しの際、「既定の APN」を除き、作成された APN(プロファイル)が 存在しない場合は、[手順 1-4] の [6] をスキップし、[7] へ進んで下さい。)

18. 左上部の [←] をクリックして戻ります。

< ₽
டை SoftBank (LTE)
携帯電話会社の設定
携帯ネットワーク接続プロファイル
SoftBank
·
従量制課金接続
APN 設定
既定のインターネット APN を選択します
自動
見つかった中から最適なインターネット APN が自動的に使用されます。ユー ザーまたはユーザーの組織で作成した APN は使用されません。
+ APN を追加します
インターネット APN
((o)) 既定の APN アクティブ化済み
プロパティ

19. [切断] をクリック、または [Windows でこの接続を管理] のチェックを外して通信を切断します。



携帯電話		
Lull SoftBank (LTE) 接続済み		
✓ Windows でこの接続を管理		
別の種類のネットワークに接続していないときは、自動的にデータ通信プラン の携帯データ ネットワークを使用します。		

20. 右上部の [x] をクリックして閉じます。

設定		- o ×
命赤	<i>ц</i> –А	携带電話
設定(ネットワ・	の検索 ♀ -7とインターネット	SoftBank (LTE) 切断済み 接続
● 状	態	── Windows でこの接続を管理
<i>(</i> , W	/i-Fi	携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。
携	帶電話	データ ローミング オプション
₽ 1-	ーサネット	ローミングを許可しない
ଳ <i>୭</i>	イヤルアップ	ローミング エリアに入ると、データ接続がオフになります。
% VF	PN	詳細オプション 携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

以上で終了です。この後 Windows® の初期化(リカバリー)を実施して OS を初期状態にして下さい。

手順 1-4 の設定より前に Windows® の初期化(リカバリー)を実施した場合は、初期化後の
 Windows® を起動し、初期設定完了後に本手順の設定を行い、再び Windows® の初期化(リカバリー)を実施して下さい。

- 懿 Windows® 10 Creators Update(Version 1703)以降は P37 をご確認下さい。
- 4. Windows® 起動後、タスクトレイの [電波マーク] をクリックし、上部に [SoftBank] と表示されていることを 確認します。続けて、下部の [ネットワーク設定] をクリックします。



5. [携帯電話] をクリックし、[SoftBank] をクリックします。

設定			
☆ ホ−ム		携帯電話	
設定の検索	Q	SoftBank (LTE)	
ネットワークとインターネット			
伊 状態		関連設定	
🌈 Wi-Fi		アダプターのオプションを変更する	
		ネットワークと共有センター	
		Windows ファイアウォール	
E 1-24771		詳細情報	
龠 ダイヤルアップ			

6. [詳細オプション] をクリックします。

※ 当社ネットワークに接続中の場合は、表示される [切断] をクリックしてから [詳細オプション] をクリックします。

携帯	「電話		
ail	SoftBank (LTE)		
	自動的に接続		
	── ローミングを許可する		
		詳細オプション	接続

[接続] はクリックしないで下さい。当社ネットワークに接続中の場合は、表示される [切断] をクリックして、 通信を切断して下さい。 7. 作成されている APN (プロファイル)を選択し、[削除] をクリックします。

SoftBank (LTE)		
携帯電話会社の設定		
インターネット APN		
+ インターネット APN の追加		
((o)) <u>前</u> 面清み		
適用する 編集 削除		

作成されている全ての APN (プロファイル)を削除します。
 ※ APN (プロファイル)が複数作成されている場合は、各 APN (プロファイル)を選択して削除します。

8. APN(プロファイル)がないことを確認し、左上部の [←] をクリックして戻ります。

← 設定	_	٥	×
SoftBank (LTE)			
携帯電話会社の設定			
インターネット APN			
+ インターネット APN の追加			
プロパティ			
製造元: Sierra Wireless, Incorporated			
モデル: Sierra Wireless EM7430 Qualcomm			

9. 右上部の [x] をクリックして閉じます。

設定		_	٥	×
◎ ホーム	携帯電話			
設定の検索 ク ネットワークとインターネット	SoftBank (LTE)			
伊 状態	関連設定			
<i>(i</i> k Wi-Fi	アダプターのオプションを変更する			
aul 携带電話	ネットワークと共有センター			
兄 イーサネット	Windows ファイアウォール			
☺ ダイヤルアップ	詳細情報			

10. [EM7430_SBM_Profile_Reset_R1.0.0.0] フォルダ内の [EM7430_SBM_Profile_Reset_R1.0.0.0.exe] をクリックして専用ツールを起動します。



- 専用ツール起動時、Windows Defenderやアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。 その場合は起動を許可して下さい。
- 11. [Continue] をクリックします。



- 🕺 必ずメーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入してからクリックして下さい。
- 専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。
- 12. 適用が終了するまでお待ち下さい。



Successful, Insert next modem and・・・」と表示されたら終了です。
 [Exit] をクリックして専用ツールを終了します。



「No SIM inserted, You may insert another・・・」と表示された場合は、USIM カード未挿入による エラーです。[Exit]をクリックして専用ツールを終了させ、改めて [手順 1-4]の [3] からやり直して下さい。(専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。)



- 次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールが工場出荷状態となっているか確認します。 当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。
- 14. タスクトレイの [電波マーク] をクリックし、[SoftBank] をクリックします。



15. [接続] をクリックして、[接続済み] と表示されるか確認します。続けて [ネットワーク設定] をクリックします。



16. [携帯電話] をクリックし、[SoftBank] をクリックします。

設定			
∰ ホ− ム		携带電話	
設定の検索 ネットワークとインターネット	م	SoftBank (LTE) 接続済み	
⊕ 状態		関連設定	
<i>r</i> , Wi-Fi		アダプターのオプションを変更する	
. 』 携帯電話		ネットワークと共有センター	
		Windows ファイアウォール	
		詳細情報	

17. [詳細オプション] をクリックします。

設定	
☆ ホーム	携帯電話
設定の検索 ネットワークとインターネット	SoftBank (LTE) 接続済み 詳細オプション 切断
⊕ 状態	
🕼 Wi-Fi	関連設定
3 推举责託	アダプターのオプションを変更する
。如此防守电品	ネットワークと共有センター
記 イーサネット	Windows ファイアウォール
☆ ダイヤルアップ	詳細情報

18. APN(プロファイル)に [plus.4g] が追加されていることを確認し、[編集] をクリックします。



19. APN(プロファイル)が以下の通り作成されているか確認します。左上部の [←] をクリックして戻ります。

← 設定	APN	plus.4g
インターネット APN	ユーザー名	plus
プロファイル名		
		タリナのウトシュテッチナギエヴァナ
APN		名」は空日となつしいまりか正常じり。
7-tf-%		
plus		
パスワード		
•••••		
サインイン情報の種類		
CHAP ~		
IPの種類		
既定		
✔ このプロファイルを適用する		
保存		

20. 左上部の [←] をクリックして戻ります。



21. [SoftBank] をクリックして、[切断] をクリックします。

設定	
◎ ホーム	携帯電話
設定の検索 の ネットワークとインターネット	.11 SoftBank (LTE) 接続済み 詳細オプション 切断
伊 状態	
<i>⊯</i> Wi-Fi	関連設定
	アダプターのオプションを変更する
则 携帝電話	ネットワークと共有センター
₽ イーサネット	Windows ファイアウォール
☆ ダイヤルアップ	詳細情報

21. そのまま [詳細オプション] をクリックします。

携帯	「電話		
atl	SoftBank (LTE)		
	🗌 ローミングを許可する		
_		詳細オプション	接続

[接続] はクリックしないで下さい。

22. [plus.4g] を選択して、[削除] をクリックします。



← 設定		_	٥	×
SoftB	ank (LTE)			
携帯電話	会社の設定			
インターネッ	IF APN			
+ 129-7	ット APN の追加			
ゴロパティ				
ノロハノイ	Sierra Wireless Incomposited			
表達元: モデル:	Sierra Wireless EM7430 Qualcomm			

24. 右上部の [x] をクリックして閉じます。

設定		_	٥	×
	携帯電話			
設定の検索・ク	SoftBank (LTE)			
ネットワークとインターネット				
● 状態	関連設定			
na Wi-Fi	アダプターのオプションを変更する			
』 携帯電話	ネットワークと共有センター			
町 イ_サネット	Windows ファイアウォール			
E' 1 ⁻ 2721	詳細情報			
デジャンプ				

以上で終了です。この後 Windows® の初期化(リカバリー)を実施して OS を初期状態にして下さい。



手順 2 手動で APN(プロファイル)を設定して通信モジュールを工場出荷状態に戻す

手動で APN(プロファイル)を設定して、通信モジュールを工場出荷状態に戻す設定方法をご説明します。 この手順では、当社標準のアクセスポイント(plus.4g)へ接続し、通信モジュールに格納されたアクセスポイント情報等を 当社標準のアクセスポイント情報へ上書きすることで、通信モジュールを工場出荷状態に戻します。

【対象メーカーブランド製品】 VAIO 社製品/HP EliteBook x360 1030 G3/HP Elite x2 1013 G3/ NEC VersaPro UltraLite タイプ VG <VG-5>/ NEC VersaPro J UltraLite タイプ VG <VG-5>を除くすべての製品

【対象 OS】Windows® 10/Windows® 8.1

Windows® 10 Creators Update (Version 1703) Windows® 10 Fall Creators Update (Version 1709) Windows® 10 April 2018 Update (Version 1803) Windows® 10 May 2019 Update (Version 1903) Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) Windows® 10 May 2020 Update (Version 2004) Windows® 10 October 2020 Update (Version 20H2)

- 🕺 Windows® 10 Anniversary Update(Version 1607)は P63 をご確認下さい。
- 以下、Windows® 10 May 2020 Update (Version 2004)を例に説明します。 Windows® のバージョンよっては画面・機能が一部異なる場合があります。
- 1. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。

懿 電源 OFF の状態で行って下さい。USIM カードの挿入方法は、メーカーブランド製品の取扱説明書等をご確認下さい。

2. Windows® 起動後、タスクトレイの [電波マーク] をクリックし、上部に [SoftBank] と表示されていることを 確認します。続けて、下部の [ネットワークとインターネットの設定] をクリックします。



3. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。

設定	
☆ ホ−ム	携帯電話
設定の検索 ク	.III SoftBank (LTE) 切断済み
キットウーンとコンツーキット	接続
Wi-Fi	── Windows で接続を維持する 携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。
.all 携带電話	データ ローミング オプション
記 イーサネット	ローミングを許可しない ✓
第 ダイヤルアップ	詳細オプション
% VPN	携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

- [接続] はクリックしないで下さい。また [Windows で接続を維持する(または Windows でこの接続を 管理)] にチェックを入れないで下さい。当社ネットワークに接続中の場合は、表示される [切断] をクリック、 または [Windows で接続を維持する(または Windows でこの接続を管理)] のチェックを外して通信 を切断して下さい。
- 4. 作成されている APN (プロファイル)を選択し、[削除] をクリックします。

インターネット APN			
((o)) 既定の APN _{未適用}			
((o)) 適用済み	適用する	編集	削除

! 「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN(プロファイル)を削除します。

※ APN(プロファイル)が複数作成されている場合は、各 APN(プロファイル)を選択して削除します。

- ※ [APN を添付する(または LTE APN)] に APN(プロファイル)が作成されている場合も同様に全て 削除します。
- ※「既定の APN」の削除はできません。

5. [インターネット APN] の欄が「既定の APN」のみになっていること([インターネット APN] にその他の APN(プロファイル)がないこと)、[APN を添付する(または LTE APN)] に APN(プロファイル)がな いことを確認します。

~ 設定	
ഹ SoftBank (LTE)	
携帯電話会社の設定	
携帯ネットワーク接続プロファイル SoftBank 〜	
従量制課金接続	
APN 設定	
既定のインターネット APN を選択します 自動 〜	
見つかった中から最適なインターネット APN が自動的に使用されます。ユー ザーまたはユーザーの組織で作成した APN は使用されません。	
+ APN を追加します	
インターネット APN	
((o)) 既定の APN 適用済み	
プロパティ	※ 一部の製品では、「 助定のインターネット APN を選択します」のフル 表示されません。

次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールを工場出荷状態に設定します。 当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。 6. 続けて [APN を追加します] をクリックします。

← 設定	
EXAC	
ல் SoftBank (LTE)	
推世売社会社の記字	
汚'市'电 品 云 仁 の 設 足	
携帯ネットワーク接続プロファイル	
SoftBank \checkmark	
/ 公景則理会按结	
APN 設定	
既定のインターネット APN を選択します	
自動 >	
見つかった中から最適なインターネット APN が自動的に使用されます。ユー	
サーまたはユーサーの組織(*1F成した APN は使用されません。	
APN を追加します	
インターネット APN	
((o)) 既定の APN	
♥ 2 適用済み	
	※ 一部の製品では、「既定のインターネット APN を選択します」のプルダウンは
プロパティ	表示されません。

 7. 下表の当社標準 APN (プロファイル) 接続先情報を該当欄へ入力し、[このプロファイルを適用する] にチェックを 入れ、[保存] をクリックします。「インターネット APN 設定が保続されました」と表示されますので [OK] をクリックして、 左上部の [←] をクリックして戻ります。

← 設定
命 APN
プロファイル名
任意の名称
APN
plus.4g
ユーザー名
plus
パスワード
••
サインイン情報の種類
СНАР 🗸
IPの種類
既定
APN の種類
インターネット 🗸
C07022.0658433.9
保存

f

●当社標準 APN(プロファイル)接続先情報

プロファイル名	任意の名称を入力して下さい。
APN	plus.4g
ユーザー名	plus
パスワード	4g
サインイン情報の種類	СНАР
IP の種類	既定
APN の種類	インターネット

[APN の種類] は必ず「インターネット」または 「インターネットおよびアタッチ(または LTE)」を選択して下さい。

	以下のメーカーブランド製品へ設定を行う場合、[APN の種類] は必ず「インターネット			
およひアタッチ」を選択して下さい。				
	[対象製品]			
日本 HP 社製 HP ProBook 430 G5/HP EliteBook 830 G5·G7/HP Elite Dragonfly/ HP ProBook 635 Aero G7		HP ProBook 430 G5/HP EliteBook 830 G5·G7/HP Elite Dragonfly/ HP ProBook 635 Aero G7		
		ThinkPad X1 Carbon (2018年/2019年/2020年)		
		ThinkPad X1 Yoga (2019年/2020年)		
Lenovo 社製	Lenovo 社製	ThinkPad X280/ThinkPad X390 Yoga/ThinkPad X390		
		ThinkPad X395/ThinkPad T490s/ThinkPad T495s		
		ThinkPad X13 Yoga/ThinkPad T14s/IdeaPad D330		
	NEC社製	VersaPro UltraLite タイプ VB/VersaPro J UltraLite タイプ VB		
	VAIO 社製	VAIO Pro PK/VAIO Pro PJ/VAIO SX14/VAIO SX12		

8. 作成した APN(プロファイル)が [適用済み] になっていることを確認し、上部の [←] をクリックして戻ります。

会 設定	
☆ SoftBank (LTE)	
携帯電話会社の設定	
携帯ネットワーク接続プロファイル SoftBank 〜	
從量制課会接続	
APN 設定	
既定のインターネット APN を選択します 自動 〜	
見つかった中から最適なインターネット APN が自動的に使用されます。ユー ザーまたはユーザーの組織で作成した APN は使用されません。	
+ APN を追加します	
インターネット APN	
((o)) 既定の APN 適用済み	
((o)) 任意の名称 適用済み	※ 一部の製品では、「既定のインターネット APN を選択します」のプルダウンは 表示されません。

9. 有線 LAN・無線 LAN 等を切断して下さい。

続けて [Windows で接続を維持する(または Windows でこの接続を管理)] にチェックを入れ、Windows®を [再起動] します。

Windows®起動後、[手順 2] の [3] から [携帯電話] をクリックし、下図の通り、[接続済み] と表示されるか 確認します。



- ! 必ず有線 LAN・無線 LAN 等が切断された状態で [Windows で接続を維持する (または Windows でこの接続を管理)] にチェックを入れて接続を行って下さい。
- ! 必ず [接続済み] と表示されるか確認して下さい。[接続済み] となることで、通信モジュールに当社標準の アクセスポイント情報が上書きされ、通信モジュールを工場出荷状態に戻します。

10. [切断] をクリック、または [Windows で接続を維持する(または Windows でこの接続を管理)] のチェックを外して通信を切断します。

携带電話	
・III SoftBank (LTE) 接続済み	
切断	
── Windows で接続を維持する	
携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。	



11. そのまま [詳細オプション] をクリックします。

設定	
命 ホーム	携帯電話
設定の検索 の ネットワークとインターネット	SoftBank (LTE) 切断済み 接続
tt能	□ Windows で接続を維持する 携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。
•oll 携带電話	データ ローミング オプション
記 1-サネット	ローミングを許可しない ~ ローミング エリアに入ると、データ接続がオフになります。
พิ ชีา ชางาว	詳細オプション
98° VPN	携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

- [接続] はクリックしないで下さい。また [Windows で接続を維持する(または Windows でこの接続を 管理)] にチェックを入れないで下さい。当社ネットワークに接続中の場合は、表示される [切断] をクリック、 または [Windows で接続を維持する(または Windows でこの接続を管理)]のチェックを外して通信を 切断して下さい。
- 12. 設定した APN (プロファイル)を選択して、[削除] をクリックします。

インターネット APN				
((o)) 既知 未道	官 の APN 適用			
((o)) 任意 適月	意 の名称 月済み			
	這	用する	編集	削除

___「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN(プロファイル)を削除します。

- ※ APN(プロファイル)が複数作成されている場合は、各 APN(プロファイル)を選択して削除します。
- ※ [APN を添付する(または LTE APN)] に APN(プロファイル)が作成されている場合も同様に全て 削除します。
- ※「既定の APN」の削除はできません。
- 13. [インターネット APN] の欄が「既定の APN」のみになっていること([インターネット APN] にその他の APN (プロファイル) がないこと)、[APN を添付する (または LTE APN)] に APN (プロファイル) がないことを確認し、左上部の [←] をクリックして戻ります。

< 設定
命 SoftBank (LTE)
携帯電話会社の設定
携帯ネットワーク接続プロファイル
Jordank
従 是 制 課 全 接 结
APN 設定
既定のインターネット APN を選択します
自動
見つかった中から最適なインターネット APN が自動的に使用されます。ユー ザーまたはユーザーの組織で作成した APN は使用されません。
+ APN を追加します
インターネット APN
((o)) 既定の APN 適用済み
プロパティ

- ※ 一部の製品では、「既定のインターネット APN を選択します」のプルダウンは 表示されません。
- 14. 有線 LAN・無線 LAN 等を切断して下さい。

続けて [Windows で接続を維持する(または Windows でこの接続を管理)] にチェックを入れ、 [接続済み] と表示されるか確認します。

携带電話	携带電話
SoftBank (LTE) 切断済み 接続	↓ SoftBank (LTE) 接続済み ✓ Windows で接続を維持する
────────────────────────────────────	別の種類のネットワークに接続していないときは、自動的にデータ通信プランの携 帯データ ネットワークを使用します。

- 込ず有線 LAN・無線 LAN 等が切断された状態で [Windows で接続を維持する(または Windows でこの接続を管理)] にチェックを入れて接続を行って下さい。
- ___ 必ず [接続済み] と表示されるか確認して下さい。

15. そのまま [詳細オプション] をクリックします。

設定	
☆ ホ - ム	携带電話
設定の検索 🔎 ネットワークとインターネット	・Ⅲ ■ SoftBank (LTE) 接続済み ✔ Windows で接続を維持する
⊕ 状態	別の種類のネットワークに接続していないときは、自動的にデータ通信プランの携 帯データ ネットワークを使用します。
í Wi-Fi	データ ローミング オプション
 00 携带電話	ローミングを許可しない
記 イーサネット	ローミング エリアに入ると、データ接続がオフになります。
命 ダイヤルアップ	詳細オプション 携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

16. [インターネット APN] の「既定の APN」をクリックし、[表示する] をクリックします。

インターネット APN			
((o)) 既定の APN アクティブ化済み			
	適用する	表示する	削除

17. APN(プロファイル)が以下の通り作成されているか確認します。左上部の [←] をクリックして戻ります。

会 設定	
命 APN	
プロファイル名	
ModemProvisionedProfile##plus.4g	
APN	
plus.4g	
ユーザー名	
plus	
パスワード	
•••••	
サインイン情報の種類	
СНАР	\sim
IP の種類	
既定	\sim
✔ このプロファイルを適用する	

	ModemProvisionedProfile##plus.4g
プロファイル名	または
	SoftBank(ai+ 4G LTE)
APN	plus.4g
ユーザー名	plus

プロファイル名は、上表 2 つのうちどちらかで自動作成されます。
 なお、「ModemProvisionedProfile##」が作成された場合、
 必ず「##」以降の箇所が「plus.4g」となっているか確認して
 下さい。「plus.4g」以外の名称で作成された場合、
 通信モジュールが工場出荷状態となっていません。
 その場合は、[手順 2] の [1] からやり直して下さい。
 (やり直しの際、「既定の APN」を除き、作成された APN
 (プロファイル)が存在しない場合は、[手順 2] の [4] を
 スキップし、[5] へ進んで下さい。)

18. 左上部の [←] をクリックして戻ります。

会 設定	1
ல் SoftBank (LTE)	
携帯電話会社の設定	
携帯ネットワーク接続プロファイル	
SoftBank	
從景制課令接续	
APN 設定	
既定のインターネット APN を選択します	
自動 🗸	
見つかった中から最適なインターネット APN が自動的に使用されます。ユー ザーまたはユーザーの組織で作成した APN は使用されません。	
+ APN を追加します	
インターネット APN	
((o)) 既定の APN アクティブ化済み	
	※ 一部の製品では、「既定のインターネット APN を選択します」のプルダウンは
プロパティ	表示されません。
	2

19. [切断] をクリック、または [Windows で接続を維持する(または Windows でこの接続を管理)] のチェックを外して通信を切断します。

携帯電話	携带電話
SoftBank (LTE) 接続済み 切断	また また よの よの よの よの よの よの よの よの よの よの
── Windows で接続を維持する	
携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。	

20. 右上部の [x] をクリックして閉じます。

設定	- 0 ×
命 市-ム	携帯電話
設定の検索 ア	SoftBank (LTE) 切断済み 接続
₿ 状態	── Windows で接続を維持する
🦟 Wi-Fi	携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。
.all 携带電話	データ ローミング オプション
፻	ローミングを許可しない >
ิ ชั 1 ヤルアップ	ローミンク エリアに入ると、アーク接航がオノになります。 詳細オプション
% VPN	携帯データネットワークを使えるアブリを選ぶ

61

以上で終了です。この後 Windows® の初期化(リカバリー)を実施して OS を初期状態にして下さい。

 手順 2 の設定より前に Windows® の初期化(リカバリー)を実施した場合は、初期化後の Windows® を起動し、初期設定完了後に本手順の設定を行い、再び Windows® の初期化(リカバリー)を実施して 下さい。 Windows® 10 Anniversary Update (Version 1607)

懿 Windows® 10 Creators Update(Version 1703)以降は P53 をご確認下さい。

1. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。

🔯 電源 OFF の状態で行って下さい。 USIM カードの挿入方法は、メーカーブランド製品の取扱説明書等をご確認下さい。

2. Windows® 起動後、タスクトレイの [電波マーク] をクリックし、上部に[SoftBank]と表示されていることを 確認します。続けて、下部の [ネットワーク設定] をクリックします。



3. [携帯電話] をクリックし、[SoftBank] をクリックします。

設定	
戀 ホ−ム	携帯電話
設定の検索 ♀ ネットワークとインターネット	SoftBank (LTE)
④ 状態	関連設定
<i>ſi</i> , ₩i-Fi	アダプターのオプションを変更する
.则 携带電話	ネットワークと共有センター
町 イー サネット	Windows ファイアウォール
	詳細情報
☆ ダイヤルアップ	

- 4. [詳細オプション] をクリックします。
 - ※ 当社ネットワークに接続中の場合は、表示される [切断] をクリックしてから [詳細オプション] をクリックします。

携帯電	自話		
Il s	oftBank (LTE)		
_ [] 自動的に接続		
C] ローミングを許可する		
		詳細オプション	接続

[接続] はクリックしないで下さい。当社ネットワークに接続中の場合は、表示される [切断] をクリックして、 通信を切断して下さい。

5. 作成されている APN (プロファイル)を選択し、[削除] をクリックします。



作成されている全ての APN (プロファイル)を削除します。
 ※ APN (プロファイル)が複数作成されている場合は、各 APN (プロファイル)を選択して削除します。

6. APN(プロファイル)がないことを確認します。



次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールを工場出荷状態に設定します。 当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。 7. 続けて [インターネット APN の追加] をクリックします。

そ 設定	_	٥	×
SoftBank (LTE)			
携帯電話会社の設定			
インターネット APN			
+ インターネット APN の追加			
プロパティ			
製造元: Sierra Wireless, Incorporated			- 1
モデル: Sierra Wireless EM7430 Qualcomm			

 8. 下表の当社標準 APN (プロファイル) 接続先情報を該当欄へ入力し、[このプロファイルを適用する] にチェックを 入れ、[保存] をクリックします。「インターネット APN 設定が保続されました」と表示されますので [OK] をクリックして、 左上部の [←] をクリックして戻ります。

 ◇ インターネット APN プロフィル名 (理意の名称) APN plus.4g ユーザー名 plus パスワード ● サインイン情報の種類 CHAP IP の種類 原定 ✓ 	← 設定
プロファイル名 住意の名称 × APN plus.4g ユーザー名 plus パズワード ●● サインイン情報の種類 CHAP ~ IP の種類 原定 ~	る インターネット APN
 	プロファイル名
APN plus.4g ユーザー名 plus パスワード ●● サインイン情報の種類 CHAP > IP の種類 原定 、 、	任意の名称 ×
plus.4g ユーザー名 plus パスワード ●● サインイン情報の種類 CHAP IP の種類 原定 ✓	APN
ユーザー名 plus パスワード ●● サインイン情報の種類 CHAP V IP の種類 原定 、 、	plus.4g
plus パスワード ●● サインイン情報の種類 CHAP IP の種類 原定 ✓	ユーザー名
パスワード ●● サインイン情報の種類 CHAP ~ IP の種類 原定 ~	plus
●● サインイン情報の種類 CHAP ~ IP の種類 既定 ~	パスワード
サイン/竹報の種類 CHAP 〜 IP の種類 死定 〜	••
CHAP > IP の種類	サインイン情報の種類
IP の種類 現定	CHAP
既定 ~	IPの種類
	既定 ~
✓ このプロファイルを適用する	✓ このプロファイルを適用する
保存	保存

●当社標準 APN(プロファイル)接続先情報

プロファイル名	任意の名称を入力して下さい。
APN	plus.4g
ユーザー名	plus
パスワード	4g
サインイン情報の種類	СНАР
IPの種類	既定

9. 設定した APN (プロファイル)が [アクティブ化中] から [アクティブ化済み] に変わり接続が完了します。



「適用済み」から「アクティブ化中」「アクティブ化済み」へ変わらない場合、 [8] で入力した APN 情報に誤りがあり ます。 作成した APN をタップし、 [削除] をタップの上 APN 情報を削除してから [6] まで戻り、 設定をやり直して 下さい。

10. 左上部の [←] をクリックして戻ります。

会 設定	-	٥	×		
SoftBank (LTE)					
携帯電話会社の設定					
インターネット APN					
+ ^{インターネット} APN の追加					
((o)) (設定された任意の名称) アクティブ化済み					
プロパティ					
製造元: Sierra Wireless, Incorporated			- 1		
モデル: Sierra Wireless EM7430 Qualcomm					

11. [SoftBank] をクリックして、[接続済み] と表示されているか確認します。[切断] をクリックします。

設定	
☆ ホ−ム	携帯電話
設定の検索・パンク	SoftBank (LTE) 接続済み
ネットワークとインターネット	詳細オプション切断
⊕ 状態	
// Wi-Fi	関連設定
	アダプターのオプションを変更する
携帯電話	ネットワークと共有センター
臣 イーサネット	Windows ファイアウォール
☆ ダイヤルアップ	詳細情報

- 必ず [接続済み] と表示されているか確認して下さい。[接続済み] となることで、通信モジュールに当社標準の アクセスポイント情報が上書きされ、通信モジュールを工場出荷状態に戻します。
- 12. そのまま [詳細オプション] をクリックします。

携帯電話		
SoftBank (LTE)		
□ □-ミングを許可する		
	詳細オプション	接続

[接続] はクリックしないで下さい。



14. APN(プロファイル)がないことを確認し、左上部の [←] をクリックして戻ります。



15. 続けて [SoftBank] をクリックします。

設定		
戀 ホ−ム	携帯電話	
設定の検索 ♪ ネットワークとインターネット	SoftBank (LTE)	
● 状態	関連設定	
<i>(i</i> , ₩i-Fi	アダプターのオプションを変更する	
.则 携带電話	ネットワークと共有センター	
空 イーサネット	Windows ファイアウォール	
	詳細情報	
419 91 YW/YYZ		

16. [接続] をクリックします。



17. [接続済み] と表示されるか確認して、[詳細オプション] をクリックします。

設定	
(2) ホーム	携带電話
設定の検索・シーク	SoftBank (LTE) 接続済み
ネットワークとインターネット	詳細オプション 切断
⊕ 状態	
<i>i</i> ∕a Wi-Fi	関連設定
』 推进電話	アダプターのオプションを変更する
■OUU 坊市电話	ネットワークと共有センター
記 イーサネット	Windows ファイアウォール
奈 ダイヤルアップ	詳細情報

18. APN(プロファイル)に [plus.4g] が追加されていることを確認し、[編集] をクリックします。



19. APN(プロファイル)が以下の通り作成されているか確認します。左上部の [←] をクリックして戻ります。

€設定	
◎ インターネット APN	
プロファイル名	_
APN	
plus.4g	
ユーザー名	
plus	
パスワード	
•••••	
サインイン情報の種類	
СНАР	
IPの種類	
既定	
✔ このプロファイルを適用する	
保存	
	-

APN	plus.4g
ユーザー名	plus

🕺 「プロファイル名」は空白となっていますが正常です。

20. 左上部の [←] をクリックして戻ります。

← 設定		-	٥	×		
🕸 SoftBa	nk (LTE)					
携帯電話会	社の設定					
インターネット	APN					
+ インターネット	+ ^{インターネット} APN の追加					
((o)) ^{plus.4g} アクティブ化済み						
プロパティ						
製造元:	Sierra Wireless, Incorporated					
モデル:	Sierra Wireless EM7430 Qualcomm					

21. [SoftBank] をクリックして、[切断] をクリックします。

設定	
☆ ホーム	携帯電話
設定の検索 ネットワークとインターネット	August SoftBank (LTE) 接続済み 詳細オプション 切断
伊 状態	
// Wi-Fi	関連設定
	アダプターのオプションを変更する
·则 携带電話	ネットワークと共有センター
記 イーサネット	Windows ファイアウォール
╦ ダイヤルアップ	詳細情報

22. そのまま [詳細オプション] をクリックします。

携帯	電話		
ail	SoftBank (LTE)		
	自動的に接続		
	□-ミングを許可する		
		詳細オプション	接続

[接続] はクリックしないで下さい。

23. [plus.4g] を選択して、[削除] をクリックします。

SoftBank (LTE)
携帯電話会社の設定
インターネット APN
+ ^{インターネット} APN の追加
((o)) plus.4g 適用済み
適用する 編集 削除

24. APN(プロファイル)がないことを確認し、左上部の [←] をクリックして戻ります。



25. 右上部の [x] をクリックして閉じます。

設定		_	٥	×
	携帯電話			
設定の検索 の	SoftBank (LTE)			
伊 状態	関連設定			
رز Wi-Fi	アダプターのオプションを変更する			
.oll 携带電話	ネットワークと共有センター			
₽ イ−サネット	Windows ファイアウォール			
☞ ダイヤルアップ	詳細情報			

以上で終了です。この後 Windows® の初期化(リカバリー)を実施して OS を初期状態にして下さい。

 手順 2 の設定より前に Windows® の初期化(リカバリー)を実施した場合は、初期化後の Windows® を起動し、初期設定完了後に本手順の設定を行い、再び Windows® の初期化(リカバリー)を実施して 下さい。 1. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。

🧭 電源 OFF の状態で行って下さい。 USIM カードの挿入方法は、メーカーブランド製品の取扱説明書等をご確認下さい。

チャームから [設定] → [アンテナバー] をクリックします。
 当社ネットワークに接続中の場合は [SoftBank] をクリックし、[切断] をクリックします。



3. [接続設定の表示] をクリックします。


4. [モバイル ブロードバンド] の [SoftBank] をクリックします。

🕞 ネットワーク 🔗	モバイル ブロードバンド
接続	SoftBank
機内モード	Wi-Fi
プロキシ	山山 未接続
ホームグループ	既知のネットワークの管理
社内ネットワーク	VPN
	VPN 接続を追加する

5. [アクセスポイント] [名前] の [カスタム] をクリックし、[編集] をクリックします。

€ SoftBank	
接続の共有 インターネット接続の共有をセットアップできません。Wi-Fiを有効にしてください。 モバイル・プロードリンド・インターネット接続を他の人と共有します。接続にはネットワーク名とバスワードが必要になります。 オフ	
データ使用量 ネットワーク一覧に概算データ使用量を表示する オン 従量利課金接続として設定する オン	
アクセス ポイント 名前 カスタム ユーザー名 サインイン/商報の種類 CHAP	! 「アクセスポイント」「名前」の選択肢に 「Y!mobile APN」等が表示される 場合がありますが、必ず「カスタム」を 選択して下さい。

6. [アクセスポイント名の編集] に下表の当社標準 APN(プロファイル)接続先情報を該当欄へ入力し、 [保存] をクリックします。

€ SoftBank		
接続の共有		
	アクセス ボイント名の編集 アクセス ボイント名の編集 アクセス ボイント名 (APN) plus.4g コーザー名 plus パスワード 4g × サインイン情報の絶知 CHAP ×	
		R7 +1>th

●当社標準 APN(プロファイル)接続先情報

APN	plus.4g
ユーザー名	plus
パスワード	4g
サインイン情報の種類	СНАР

- ! 既にアクセスポイント名(APN)、ユーザー名、パスワード欄に APN 情報が入力されている場合があります。 その場合は、各項目の情報を削除して、上表の APN 情報を入力してください。
- 次の手順より、当社ネットワークへ接続を行い、通信モジュールを工場出荷状態に設定します。 当社のネットワーク圏内であるか確認して下さい。また、設定中に発生した通信により、所定の通信料が掛かる場合があります。
- 7. [ネットワーク設定] を閉じてチャームを開き、[設定] → [アンテナバー] をクリックします。



8. [SoftBank] をクリックし、[自動的に接続する] のチェックを外して [接続] をクリックします。



9. [接続済み] と表示されるか確認します。



- . 必ず [接続済み] と表示されるか確認して下さい。[接続済み] となることで、通信モジュールに当社標準の アクセスポイント情報が上書きされ、通信モジュールを工場出荷状態に戻します。
- 「ネットワークに接続できません」や「SoftBank」と表示されずに「サービスが見つかりません」と表示される場合、
 [6] で入力した APN 情報に誤りがあります。
 「SoftBank」のアンテナバーが表示されるまでしばらくお待ちの上(大よそ 30 秒程度)、
 改めて [手順 2 Windows8.1] の [2] から設定をやり直してください。
- 10. [SoftBank] をタップし、[切断] をクリックします。



以上で終了です。この後 Windows® の初期化(リカバリー)を実施して OS を初期状態にして下さい。

手順2の設定より前にWindows®の初期化(リカバリー)を実施した場合は、初期化後のWindows®を起動し、初期設定完了後に本手順の設定を行い、再びWindows®の初期化(リカバリー)を実施して下さい。

手順3 専用ツール(Telit 社製モジュール専用)を使用して通信モジュールを リセットする

以下対象メーカーブランド製品にて、接続先の追加・変更・適用変更を実施する際、入力した接続先情報(アクセスポイント情報等)に間違いがあると、プロファイル適用後の接続で圏外表示となり、圏内に復帰しないままその後の接続ができなくなる場合があります。

この場合、専用ツールにて通信モジュールのリセットを実施することで、圏内に復帰し接続が可能となります。以下の手順で 通信モジュールのリセットを実施し、圏内に復帰後に再度接続を行って下さい。

(この手順では、専用ツールにて通信モジュールのリセットを行い圏内に復帰させます。続けて通信モジュールに格納された アクセスポイント情報等を専用ツールにて削除します。)

【対象メーカーブランド製品】 VAIO® Pro PF/VAIO® Pro PG/VAIO® Pro PA/VAIO® Pro PK/ VAIO® Pro PJ/VAIO® S11/VAIO® S13/VAIO® A12/ VAIO® SX14/VAIO® SX12

※VAIO® Pro PF/VAIO® Pro PG/VAIO® S11/VAIO® S13は、それぞれ 2017 年 9 月以降発売モデルに限ります。

【対象 OS】Windows® 10

専用ツール使用時のご注意点

専用ツールを使用する前に、必ず以下のご注意点をお読みの上、内容をよく理解してから使用して下さい。

- 専用ツールは2つあり、以下のツールを指します。
 - APN Configuration Tool (→ 所定のサイトよりダウンロードが必要です)
 - Firmware Selector Tool (→ 対象のメーカーブランド製品に予めインストールされています)
- 各専用ツールは、通信モジュールの製造元「Telit 社」より提供されるものです。当社では、特定のメーカーブランド製品における当該ツールの動作確認は実施していますが、その動作を保証・サポートするものではありません。また、すべてのハードウェア、カスタマイズ構成、OSのエディション・バージョンおよびファームウェアバージョンでの動作を当社にて保証・サポートするものではありません。予めご了承下さい。
- 各専用ツールの著作権その他の各知的財産権は、Telit 社または正当な権利を有する第三者に帰属します。
- 各専用ツールを改造することは固くお断り致します。また、専用ツールに対し、逆コンパイルや逆アセンブル等(リバースエンジニアリング)を行うことは、 固くお断り致します。
- 各専用ツールを Telit 社の事前の承認なしにその全部または一部を譲渡、交換、転貸等によって第三者に使用させることは、固くお断りいたします。
- 各専用ツールの使用、又は使用不能に起因して生ずる逸失利益を含むいかなる直接または間接の損害について、当社では一切責任を負いかねま す。予めご了承下さい。
- 各専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。当社所定の USIM カードを挿入されずに起動されますと、通信モジュールへ設定が反映されません。
- 各専用ツールの起動には、OSの管理者権限が必要です。
- 各専用ツール起動中は、メーカーブランド製品の電源を OFF にしないで下さい。
- 「APN Configuration Tool」は所定のサイトよりダウンロードしてご使用下さい。なお、ダウンロードにはインターネット接続が必要となります。Wi-Fi に 接続した状態で実施することを推奨します。当社ネットワークに接続して実施した場合、パケット通信料が高額となる場合があります(定額プランをご 契約の場合でも、ダウンロードに用いたパケット量が毎月のご利用データ量に加算されます。)
- 1. 以下のサイトより、専用ツール「APN Configuration Tool」をダウンロードします。

ダウンロードサイト: https://u.softbank.jp/2OJBi5H

※ 上記 URL よりダウンロードができない場合は、次の URL よりダウンロードして下さい。
 https://www.softbank.jp/biz/set/data/mobile/lineup/pc/support/shared/LN940_APN_Configuration_Tool.zip

ファイル名: LN940_APN_Configuration_Tool.zip

ダウンロード保存フォルダ:任意のフォルダ

🕺 ファイルは解凍が必要な ZIP 形式ファイルです。



- ダウンロードしたファイルを任意の場所へ解凍します。解凍後、[LN940_APN_Configuration_Tool] フォルダの中に [APN Configuration Tool V1.0.1.1] フォルダが生成されます。
 - フォルダ名やフォルダ内のファイル構成は変更しないで下さい。また、個別に exe ファイルまたは dll ファイルを他ディレクトリへ移動しないで下さい。
 - フォルダ内にある[APNConfigure.exe] ファイルはインストール不要の exe 形式ファイルです。 (単体で起動可能)



3. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。

■ 電源 OFF の状態で行って下さい。 USIM カードの挿入方法は、メーカーブランド製品の取扱説明書等をご確認下さい。

Windows® 10 Creators Update (Version 1703) Windows® 10 Fall Creators Update (Version 1709) Windows® 10 April 2018 Update (Version 1803) Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909)

本書は Windows® 10 April 2019 Update (Version 1909)を例に説明します。 Windows® のバージョンよっては画面・機能が一部異なる場合があります。

4. Windows® 起動後、タスクトレイの [地球儀マーク] をクリックし、下部の [ネットワークとインターネットの設定] を



※ Windows® 10 May 2019 Update (Version 1903) 以前 のパージョンでは「電波マーク」をクリックします。



5. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。

RE	
ŵ ホ−ム	携帯電話
設定の検索の	SoftBank (LTE)
ネットワークとインターネット	接続
● 状態	── Windows でこの接続を管理
🕼 Wi-Fi	携帯データネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。
all 携带電話	データ ローミング オブション
記 イーサネット	ローミングを許可しない
ダイヤルアップ	ローミングエリアに入ると、データ接続がオフになります。
98° VPN	携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

6. 作成されている APN (プロファイル)を選択し、[削除] をクリックします。

使用可能な APN はあり	ません。 APN をえ	追加してください。	
LTE 用の APN:			
APN を添付する			
	適用する	編集	削除
((o)) _{適用済み}	l		
((o)) 既定の APN _{未適用}			
インターネット APN			

「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN(プロファイル)を削除します。

- ※ APN(プロファイル)が複数作成されている場合は、各 APN(プロファイル)を選択して削除します。 ※ [APN を添付する(または LTE APN)] に APN(プロファイル)が作成されている場合も同様に全て 削除します。(Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) 以前のバージョンでは [APN を添付する(または LTE APN)]の表示がされない場合があります。)
- ※「既定の APN」の削除はできません。

7. [インターネット APN] の欄が「既定の APN」のみになっていること([インターネット APN] にその他の APN (プロファイル) がないこと)、[APN を添付する(または LTE APN)] に APN (プロファイル) がな いことを確認し、左上部の [←] をクリックして戻ります。

← 設定
命 SoftBank (LTE)
+ APN を追加します
インターネット APN
((o)) 既定の APN 適用済み
APN を添付する
LTE 用の APN: (Without Street)
使用可能な APN はありません。APN を追加してください。

Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) 以前のバージョンでは [APN を添付 する(または LTE APN)]の表示がされない場合があります。

8. 右上部の [x] をクリックして閉じます。

股定	- 0 ×
☆ ホ−ム	携带電話
設定の検索 ペ ネットワークとインターネット	LIII SoftBank (LTE) 图外 接続
● 状態	■ Windows でこの接続を管理
/ Wi-Fi	携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。
all携带電話	データ ローミング オプション
記 イーサネット	ローミングを許可しない ~
ฐาน ชาวาง	ローミングエリアに入ると、データ接続がオフになります。
989 VPN	き+まルイノンコン 携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

9. [APN Configuration Tool V1.0.1.1] フォルダ内の [APNConfigure.exe] をクリックして専用ツールを 起動します。



- 専用ツール起動には OS の管理者権限が必要です。起動時ユーザーアカウント制御が表示されますので、 「はい」を選択して起動を許可して下さい。
- 専用ツール起動時、Windows Defender やアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。 その場合は起動を許可して下さい。

10. [初期設定に戻す] をクリックします。

APN Configu	ration Tool	×
APN:		
ユーザー名:		
パスワード:		
サインイン情報の種 類:	なし ~	
ОК	初期設定に戻す	

- [APN]「ユーザー名」「パスワード」には何も入力せず、「サインイン情報の種類」は「なし」のまま [初期設定 に戻す] をクリックして下さい。また、[OK] はクリックしないで下さい。
- ! 必ずメーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入してから [初期設定に戻す] をクリック して下さい。
- 🔯 専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。

11.「設定の初期化が成功しました!」と表示されたら終了です。 [OK] をクリックし、専用ツール右上の [×] をクリックして終了します。

Result	×	鶨 APN Configu	ration Tool	×
設定の初期化が成功しました!		APN:	[
		ユーザー名:		
ОК		パスワード:		
		サインイン情報の種 類:	なし ~	
		ОК	初期設定に戻す	

- 「設定の初期化に失敗しました!」と表示された場合はエラーです。 [OK] をクリックし、専用ツール右上の
 [×] をクリックして専用ツールを終了させ、改めて [手順 3] の [3] からやり直して下さい。
 (専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。)
- 12. タスクバー左下の「Cortana」入力画面に以下のディレクトリおよびファイル名を入力後に [Enter] を押下して [Firmware Selector Tool.exe] を起動します。

ディレクトリとファイル名: C:¥Program Files (x86)¥Telit LN940 Mobile Broadband¥Utilities ¥Firmware Selector Tool¥Firmware Selector Tool.exe



専用ツール起動には OS の管理者権限が必要です。起動時ユーザーアカウント制御が表示されますので、 「はい」を選択して起動を許可して下さい。

◎ 専用ツール起動時、Windows Defender やアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。 その場合は起動を許可して下さい。

13. [Factory Default *******.**.**.**.***] にチェックを入れ、[Change Firmware] をクリック します。(「*」にはファームウェアのバージョンが表示されます。)

🖂 Firmware Selector Tool		—		×
Device : Telit LN940 Mobile Broadband				
Current Firmware : Softbank				
Firmware Version :				
Available Firmware :	Revision :		-	
Factory Default				
◯ Docomo				
⊖ KDDI '				
◯ Softbank '				
Change Firmware	•			

- [Available Firmware] では、[Factory Default *******.**.**.**.**.**.**] 以外の ファームウェアを選択(チェック)しないで下さい。他のファームウェアを選択(チェック)された場合、通信モ ジュールへ設定が反映されず工場出荷状態に戻りません。
- 🧭 専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。

14. 適用が終了するまでお待ち下さい。

Downloading	×

Firmware upgrade success.」と表示されたら終了です。
 [OK] をクリックし、専用ツール右上の [×] をクリックして終了します。

Firmware Selector Tool	×	a Firmware Selector Tool		- 0	×
		Device : Tellt LN940 Mobile Broadband Current Firmware : Factory Default			
Firmware upgrade succ	cess.	Firmware Version : Available Firmware :	Revision :		
		Generic			
		Factory Default			- 1
Ok	K	O Docomo			
		O KDDI .			- 1
		◯ Softbank `			
					- 1
					- 1
					- 1
					- 1
					- 1
					- 1
					- 1
					- 1
					- 1
					- 1
		Change Firmware			

- 「Can not find device ,please retry it later.」と表示された場合はエラーです。 [OK] をクリックし、 専用ツール右上の [×] をクリックして専用ツールを終了させ、「ネットワーク接続」にて「携帯電話」が無効と なっていないか確認して下さい。 無効となっている場合は有効に変更し、改めて [手順 3] の [12] からやり 直して下さい。(専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。)
- 16. 自動的に下図のインジケーターが表示され、当社ネットワーク対応のファームウェアが適用されます。 (インジケーターの表示が消えるまでお待ち下さい。)

Mobile Broadband	×
	ワイヤレスWANのファームウェアを更新しています。 PCをスリープ状態に移行させたり、電源を切ったりしないでください。
	x ^R ^ 🐿 */; 🕬 A 🛃

- 🧭 インジケーター表示中はスリープ状態への移動や電源を OFF にしないで下さい。
- 17. インジケーターの表示が消えたら OS を再起動します。
 - 🧭 OS が起動すると圏内に復帰します。次の手順より、通信モジュールがリセット状態となっているか確認します。
 - 1 再起動後にも圏外となる場合は、通信モジュールが工場出荷状態となっていません。その場合は、[手順 3]
 の [3] からやり直して下さい。(やり直しの際、「既定の APN」を除き、作成された APN(プロファイル)が
 存在しない場合は、[手順 3] の [6] をスキップし、[7] へ進んで下さい。)

17. Windows® 起動後、タスクトレイの [地球儀マーク] をクリックし、上部に [SoftBank] と表示されていることを 確認します。続けて、下部の [ネットワークとインターネットの設定] をクリックします。



18. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。

設定	
命 市-ム	携帯電話
設定の検索 🔎	SoftBank (LTE) 切断済み 接続
● 状態 ✓ Wi-Fi	☐ Windows でこの接続を管理
all 携带電話	携帯テータ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。 データ ローミング オプション
記 イーサネット	ローミングを許可しない 🗸
๑	ローミンクエリアに入ると、テーダ接続がオフになります。
% VPN	携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

19. [インターネット APN] の欄が「既定の APN」のみになっていることを確認し、上段(ピンク色点線部)に プルダウンが表示されないことを確認します。



Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) 以前のバージョンでは [APN を添付 する(または LTE APN)]の表示がされない場合があります。

直面の上段(ピンク色点線部)に下図のプルダウンが表示された場合、通信モジュールがリセットされていません。 ん。その場合は、【手順3】の【3】からやり直して下さい。(やり直しの際、「既定のAPN」を除き、作成されたAPN(プロファイル)が存在しない場合は、【手順3】の【6】をスキップし、【7】へ進んで下さい。)

← 設定
SoftBank (LTE)
APN 設定
見つかった中から最適なインターネット APN が自動的に使用されます。ユーザーまたはユーザーの組織で作成した APN は使用されません。
+ APN を追加します
インターネット APN
((o)) 既定の APN アクライブ化済み

20. 左上部の [←] をクリックして戻ります。

← 設定	
命 SoftBank (LTE)	, Series de la construction de l
+ APN を追加します	
インターネット APN	
((o)) 既定の APN 適用済み	
APN を添付する	
LTE 用の APN:	
使用可能な APN はありません。 APN を追加してください。	

Windows® 10 November 2019 Update (Version 1909) 以前のバージョンでは [APN を添付 する(または LTE APN)]の表示がされない場合があります。 21. 右上部の [x] をクリックして閉じます。

設定	- o 🗙
命 木-ム	携帯電話
設定の検索 ク ネットワークとインターネット	SoftBank (LTE) 切断済み 接続
 于i 	■ Windows でこの接続を管理 携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。
	データ ローミング オプション ローミングを許可しない 〜
า 1-y + yr இ ダイヤルアップ	ーーニング エリアに入ると、データ接続がオフになります。
% VPN	в+₩₩インンコン 携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

以上で終了です。この後、接続先の追加・変更・適用変更を行う場合は、正しい接続先情報 (アクセスポイント情報等)を入力して接続を行って下さい。

! 標準のアクセスポイント「SoftBank(ai+ 4G LTE)(plus.4g)」へ接続をする場合は、そのまま [接続] を クリック(または [Windows でこの接続を管理] にチェック)して下さい。接続が完了します。 法人向け閉域網サービスをご利用のお客さまなど、標準のアクセスポイント「SoftBank(ai+ 4G LTE) (plus.4g)」以外の接続先を追加・変更・適用変更される場合の設定方法は、以下 URL の「ソフトバンク 通信サービス接続手順しをご確認下さい。

https://cdn.softbank.jp/biz/set/data/mobile/lineup/pc/pdf/connect_flow.pdf

手順4 専用ツール(Foxconn 社製モジュール専用)を使用して通信モジュー ルをリセットする

以下対象メーカーブランド製品にて、接続先の追加・変更・適用変更を実施する際、入力した接続先情報(アクセスポイント情報等)に間違いがあると、プロファイル適用後の接続で圏外表示となり、圏内に復帰しないままその後の接続ができなくなる場合があります。

この場合、専用ツールにて通信モジュールのリセットを実施することで、圏内に復帰し接続が可能となります。以下の手順で 通信モジュールのリセットを実施し、圏内に復帰後に再度接続を行って下さい。

(この手順では、通信モジュールに格納されたアクセスポイント情報等を専用ツールにて削除し、通信モジュールをリセットすること(工場出荷状態に戻すこと)で圏内に復帰させます。)

【対象メーカーブランド製品】 HP EliteBook x360 1030 G3/HP Elite x2 1013 G3 【対象 OS】 Windows® 10

- 専用ツール使用時のご注意点

専用ツールを使用する前に、必ず以下のご注意点をお読みの上、内容をよく理解してから使用して下さい。

- 専用ツール「Firmware Selector Tool」は対象のメーカーブランド製品に予めインストールされています。
- 専用ツールは、通信モジュールの製造元「Foxconn 社」より提供されるものです。当社では、特定のメーカーブランド製品における当該ツールの動作 確認は実施していますが、その動作を保証・サポートするものではありません。また、すべてのハードウェア、カスタマイズ構成、OSのエディション・バージョ ンおよびファームウェアバージョンでの動作を当社にて保証・サポートするものではありません。予めご了承下さい。
- 専用ツールの著作権その他の各知的財産権は、Foxconn 社または正当な権利を有する第三者に帰属します。
- 専用ツールを改造することは固くお断り致します。また、専用ツールに対し、逆コンパイルや逆アセンブル等(リバースエンジニアリング)を行うことは、固 くお断り致します。
- 専用ツールを Foxconn 社の事前の承認なしにその全部または一部を譲渡、交換、転貸等によって第三者に使用させることは、固くお断りいたします。
- 専用ツールの使用、又は使用不能に起因して生ずる逸失利益を含むいかなる直接または間接の損害について、当社では一切責任を負いかねます。 予めご了承下さい。
- 専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。当社所定の USIM カードを挿入されずに起動されますと、通信モジュールへ設定が反映されません。
- 専用ツールの起動には、OSの管理者権限が必要です。
- 専用ツール起動中は、メーカーブランド製品の電源を OFF にしないで下さい。
- 1. メーカーブランド製品本体に当社所定の USIM カードを挿入します。
 - ◎ 電源 OFF の状態で行って下さい。 USIM カードの挿入方法は、メーカーブランド製品の取扱説明書等をご確認下さい。

Windows® 10 April 2018 Update (Version 1803)

2. Windows® 起動後、タスクトレイの [電波マーク] をクリックし、下部の [ネットワークとインターネットの設定] を クリックします。





3. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。

設定	
ふ ホーム	携带電話
設定の検索	SoftBank (LTE) 圈外
ネットワークとインターネット	── Windows でこの接続を管理
● 状態	別の種類のネットワークに接続していないときは、自動的にデータ通信プラン の携帯データ ネットワークを使用します。
na Wi-Fi	データ ローミング オプション
.all 携帯電話	ローミングを許可しない 〜
	ローミング エリアに入ると、データ接続がオフになります。
% VPN	詳細オプション
	携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

4. 作成されている APN (プロファイル)を選択し、[削除] をクリックします。

インタ	アーネット APN			
((0))	既定の APN 未適用			
((0))	適用済み	1		
		適用する	編集	削除
APN	∣を添付する			
LTE 月	መ APN:			
使用了	可能な APN はあり	ません。 APN を注	追加してください。	

- 「既定の APN」を除き、作成されている全ての APN(プロファイル)を削除します。
 - ※ APN(プロファイル)が複数作成されている場合は、各 APN(プロファイル)を選択して削除します。
 - ※ [APN を添付する (または LTE APN)] に APN (プロファイル) が作成されている場合も同様に全て 削除します。
 - ※「既定の APN」の削除はできません。

5. [インターネット APN] の欄が「既定の APN」のみになっていること([インターネット APN] にその他の APN (プロファイル) がないこと)、[APN を添付する(または LTE APN)] に APN (プロファイル) がな いことを確認し、左上部の [←] をクリックして戻ります。

← 設定
命 SoftBank (LTE)
+ APN を追加します
インターネット APN
((o)) 既定の APN 適用済み
APN を添付する
LTE 用の APN: (1995)
使用可能な APN はありません。 APN を追加してください。

6. 右上部の [x] をクリックして閉じます。

設定	- @ ×
ふ ホーム	携带電話
設定の検索・	
ネットワークとインターネット	── Windows でこの接続を管理
● 状態	別の種類のネットワークに接続していないときは、自動的にデータ通信プラン の携帯データ ネットワークを使用します。
k Wi-Fi	データ ローミング オプション
携帯電話	ローミングを許可しない
☆イヤルアップ	ローミング エリアに入ると、データ接続がオフになります。
∞ VPN	詳細オプション
◎ 機内モード	携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

 7. タスクバー左下の「Cortana」入力画面に以下のディレクトリおよびファイル名を入力後に [Enter] を押下して [Firmware Selector Tool.exe] を起動します。

ディレクトリとファイル名: C:¥Program files (x86)¥Snapdragon(TM) X12 LTE-A¥Utilites ¥Firmware Selector Tool¥Firmware Selector Tool.exe



- 専用ツール起動には OS の管理者権限が必要です。起動時ユーザーアカウント制御が表示されますので、 「はい」を選択して起動を許可して下さい。
- 専用ツール起動時、Windows Defenderやアンチウィルスソフトウェアによる警告が表示される場合があります。 その場合は起動を許可して下さい。
- 8. [Factory Default ******.**.**.**.**.**] にチェックを入れ、[Change Firmware] をクリック します。(「*」にはファームウェアのバージョンが表示されます。)

🖂 Firmware Selector Tool			- 🗆	×
Device :	Snapdragon(TM) X12 LTE-A			
Current Firm	Ware : Softbank			
Firmware Ve	ersion :			
Available Fir	rmware :	Revision :		
	⊖ Generic			
	Factory Default			
	O ATT			
	⊖ Docomo			
	O DT			
	O KDDI			
	⊖ Optus			
	○ Orange			
	⊖ Swisscom			
	⊖ Telefonica			
	⊖ Telstra			
	⊖ Verizon			
	○ Vodafone			
	⊖ Softbank			
	Change Firmware			
				_

- [Available Firmware] では、[Factory Default *******.**.**.**.**.**.**] 以外の ファームウェアを選択(チェック)しないで下さい。他のファームウェアを選択(チェック)された場合、通信モ ジュールへ設定が反映されず工場出荷状態に戻りません。
- 🔯 専用ツール起動中は電源を OFF にしないで下さい。
- 9. 適用が終了するまでお待ち下さい。

Downloading	×
_	

Firmware upgrade success.」と表示されたら終了です。
 [OK] をクリックし、専用ツール右上の [×] をクリックして終了します。

Firmware Selector Tool	🔥 Firmware Selector Tool - 🛛 🗙
	Device : Snapdragon(TM) X12 LTE-A
	Current Firmware : Factory Default
	Firmware Version :
Firmware upgrade success.	Available Firmware : Revision :
	○ Generic
	○ Factory Default
OK	OATT
OK	O Docomo
	ODT
	OKDDI
	⊖ Optus
	○ Orange
	O Swisscom
	⊖ Telefonica
	⊖ Telstra
	O Verizon
	⊖ Vodafone
	⊖ Softbank
	Change Firmware

「Can not find device ,please retry it later.」と表示された場合はエラーです。 [OK] をクリックし、 専用ツール右上の [×] をクリックして専用ツールを終了させ、「ネットワーク接続」にて「携帯電話」が無効と なっていないか確認して下さい。 無効となっている場合は有効に変更し、改めて [手順 4] の [7] からやり 直して下さい。 (専用ツールは必ず当社所定の USIM カードを挿入した状態で起動して下さい。) 11. 自動的に下図のインジケーターが表示され、当社ネットワーク対応のファームウェアが適用されます。

(インジケーターの表示が消えるまでお待ち下さい。)

MARK Download		
Mobile Broadband	× .	
	Loading mobile broadband firmware, please wait	
	(?) x ² ∧ 12 */(4) x ² A ■	(英語表示)
Mobile Broadband	×	
	ワイヤレスWANのファームウェアを更新しています。 PCをスリーブ状態に移行させたり、電源を切ったりしないでください。	
	x ⁸ ∧ ≝ *⁄ ⊲ A ₹1	(日本語表示)

- 🔯 インジケーター表示中はスリープ状態への移動や電源を OFF にしないで下さい。
- 12. インジケーターの表示が消えたら OS を再起動します。
 - 🔯 OS が起動すると圏内に復帰します。次の手順より、通信モジュールがリセット状態となっているか確認します。
 - 再起動後にも圏外となる場合は、通信モジュールが工場出荷状態となっていません。その場合は、【手順 4】
 の【1】からやり直して下さい。(やり直しの際、「既定の APN」を除き、作成された APN(プロファイル)が
 存在しない場合は、【手順 4】の【4】をスキップし、【5】へ進んで下さい。)
- 13. Windows® 起動後、タスクトレイの [電波マーク] をクリックし、上部に [SoftBank] と表示されていることを 確認します。続けて、下部の [ネットワークとインターネットの設定] をクリックします。



14. [携帯電話] をクリックし、[詳細オプション] をクリックします。

設定	
☆ ホ−ム	携带電話
設定の検索・	.iil SoftBank (LTE) 切断済み
ネットワークとインターネット	接続
伊 状態	_
<i>(</i> Wi-Fi	□ Windows でこの接続を管理
	携帯ナータ ネットリークを使用するたひに、手動で接続する必要かめります。
all 携帯電話	データ ローミング オプション
ダイヤルアップ	ローミングを許可しない ~
% VPN	ローミングエリアに入ると、データ接続がオフになります。
ふ 捲力エード	詳細オプション
W DEFICI	携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ
^(p) モバイル ホットスポット	Wi-Fi ではなく携帯ネットワークを使用する

15. [インターネット APN] の欄が「既定の APN」のみになっていることを確認します。

\leftarrow	設定
<u>ش</u>	SoftBank (LTE)
+	APN を追加します
イン	ターネット APN
((o)) 既定の APN 適用済み
AP	Nを添付する
LTE	用の APN: Martin Apple A
使用	可能な APN はありません。 APN を追加してください。

画面の上段に下図のプルダウンが表示された場合、通信モジュールがリセットされていません。その場合は、【手順4】の【1】からやり直して下さい。(やり直しの際、「既定のAPN」を除き、作成されたAPN(プロファイル)が存在しない場合は、【手順4】の【4】をスキップし、【5】へ進んで下さい。)

	Ì
SoftBank (LTE)	l
APN 設定	
現定のインターネット APN を選択します	l
自動 ~	l
見つかった中から最適なインターネット APN が自動的に使用されます。ユーザーまたはユーザーの組織で作成した APN は使用されません。	I
+ APN を追加します	
インターネット APN	l
((o)) 既定の APN アクライブ化済み	

16. 左上部の [←] をクリックして戻ります。

<i>←</i>	設定
	SoftBank (LTE)
+	APN を追加します
インジ	ターネット APN
((0))	既定の APN 適用済み
APN	↓を添付する
LTE 月	月の APN:
使用す	可能な APN はありません。APN を追加してください。

17. 右上部の [x] をクリックして閉じます。

設定	- @ ×
ふ ホーム	携带電話
設定の検索の	.ull SoftBank (LTE) 切断済み
ネットワークとインターネット	接続
● 状態	
n Wi-Fi	↓ Windows ぐこの接続を管理 携帯データ ネットワークを使用するたびに、手動で接続する必要があります。
携帯電話	データ ローミング オプション
デ ダイヤルアップ	ローミングを許可しない
∞ VPN	ローミング エリアに入ると、データ接続がオフになります。
ゆ 機内モ−ド	詳細オプション 携帯データネットワークを使えるアプリを選ぶ

以上で終了です。この後、接続先の追加・変更・適用変更を行う場合は、正しい接続先情報 (アクセスポイント情報等)を入力して接続を行って下さい。

標準のアクセスポイント「SoftBank(ai+ 4G LTE) (plus.4g)」へ接続をする場合は、そのまま [接続] を クリック(または [Windows でこの接続を管理] にチェック)して下さい。接続が完了します。 法人向け閉域網サービスをご利用のお客さまなど、標準のアクセスポイント「SoftBank(ai+ 4G LTE) (plus.4g)」以外の接続先を追加・変更・適用変更される場合の設定方法は、以下 URL の「ソフトバンク 通信サービス接続手順」をご確認下さい。 https://cdn.softbank.jp/biz/set/data/mobile/lineup/pc/pdf/connect_flow.pdf

94